令和５年度

事　業　報　告　書

自　令和　５年４月０１日

至　令和　６年３月３１日

社会福祉法人　甲西厚生会
軽費老人ホーム　あやめの里

令 和 5 年 度
事 業 報 告

1 基本方針について

ここで生活している人すべて（入所者や職員）が
家族のように過ごせるように
最大限の努力をしていきます。

社会福祉法人として、地域を元気にすることで
自分たちも地域に育てていただくことができる
互恵関係を築いていきます。

あやめの里では、昭和59年の開設以来39年、基本方針の下、できる限り入所者自らが身体的・精神的に自立できるような支援を心掛けてきた。

具体的には、外出する機会を可能な限り設けるとともに、クラブ活動等の活性化や充実にも力を注ぎ、入所者に対して、少しでも質の高い福祉サービスが提供できるよう、各種会議等を通じて、職員相互の意思統一を積極的に図ってきた。

また、入所者・家族等と職員全員が協力し合うなかで活気ある施設づくりを念頭に、積極的に各種行事に取り組んで行く予定でいた。しかし、令和元年度から「新型コロナウイルス感染症」が続く中、今年度も【入所者の命を第一】に考え、【安心】して生活できる環境を整えることを最優先に考えた。感染状況を速やかに分析し、施設としてできることを職員で話し合い、その都度対応策を考え、決定・実行してきた。

よって令和5年度は、前年度と変わらず行事は縮小しての実施、また形を変えて実施するなどの対応を取る。一方、外部から施設への慰問者の行事を少しずつ再開した。

また外からの感染症の持ち込みを防ぐことを考慮し、外出制限や施設内への面会禁止という措置は継続した。但し、外での面会や離れ（東館）は“15分”としていた。

その効果や職員の努力・入所者の協力のより、4年間を通して一人の感染者も出すことなく終わった。これは貴重な記録として残すようにする。

そして、“てんとう虫グループの世代間交流”である、和成こども園・貢川幼稚園の子ども達との楽しいふれあいも、地域交流も残念ながら出来ない状況が続いた。

2 施設運営方針について

(1) 支援

① 施設入所者の管理・支援

コロナ禍で、精神的・身体的苦痛が限界に達している方が多く、入所者から日頃の健康状態及び精神衛生面等についての相談が多かった。生活相談員・看護職員(看護師)及び介護職員等を中心に相談を受け、話し相手になる中で、心身ともに落ち着いた生活ができるよう、様々な相談に応じ、各種支援を行った。中でも、難解な相談については、随時ケース会議等を開催して支援方法等を検討し、職員全員で検討結果を共有して支援を行った。

また、入所者の身体面・心理面や情緒面への配慮を併せて行うとともに、信頼関係を構築しながら、機能低下しないよう各種対応を図った。

しかし、コロナ禍で制限せざる負えない生活が4年も続いてしまっているため、身体機能低下や認知症の進行など一部の入所者に影響があった。入所時2階・3階に入所していた方が、食堂・浴室・医務室・事務室・玄関が近く、職員の目が届きやすい1階へと転居せざるをえない方が例年より多かった。

そして、介護保険サービスが常時必要となり、介護保険適用施設へと移られる方や病気が進行し入院となってしまった方が目立った。 ※別紙1～3参照

② 入所希望者への支援

一年を通して、口コミや地域活動への効果・HP(ブログ)・「あやめ通信」などの広告媒体の効果もあり、役所関係や地域包括支援センター・居宅ケアマネ・メールでの入所希望者は多くほぼ毎日問い合わせがある。その中で最近目立つのは、月の年金支給額が5万円～7万円位の国民年金の方や軽度認知症(MCI)の方だった。

また、希望者の多くは、家族と同居しているが、お互い折り合いが悪く、別生活をしたいので入所したい方、特にお互いの関係が悪化し、DVへと発展してしまい、行政が関わる事例や養護老人ホームで一時的に保護されてから入所する方、県営・市営住宅やアパートで一人暮らしをしているが、先行が不安な方、精神疾患のある方、退院日が決まっているが、そのまま自宅へ戻るのは心配な方、離婚して別生活をしたい方、年金が少なく生活保護を必要としている方など70～80歳代前半の方の問合せが目立った。

また、問い合わせや照会があっても、満室のため、入所できない方や、体験入所のための検討会議で受け入れ不可能となるケースもある。

待機者の中にも、順番がきたので案内をすると「1階へ入所したい・・・」など階を希望する方がいて、希望する階が空くまで待機するケースなどもあった。

さらに、待機中に認知症の進行やADL低下がすでに進んでしまい、タイミングが少し遅く、自立した生活がすでに難しくなってしまったケースが目立った。結果、軽費老人ホーム(A型)に合った状態の希望者ではないため、問い合わせが多くても実際に

入所できる方の確保は、相変わらず年々難しい傾向にある。

(2) 日常生活について

入所者の尊厳を尊重し、施設であっても生活の場としての快適な居住性を重視しながら、可能な限り身の回りのことを入所者自身ができるように支援を行った。
そして、コロナ禍でも入所者に「安心」して「生き生き」と「明るく」生活できるよう、その心身の状況や希望に応じたサービスを提供するとともに、「生きがい」をもって生活するための機会を適切に提供してきた。
しかし、入所者の高齢化の進展に伴い、軽費老人ホームといえども、多少の介護または介助の必要な入所者が現実的に多くなってきている。このような中で、入所者がスムーズに次のステップである介護保険施設などに入所できるまでの間、限られた施設の環境及び体制の中ではあるが、入所者に最後まで満足してもらえる支援を心掛けた。
食事は密を避けるため、席を30名とし、パーテーションも継続して設置した。

※　別紙4・5参照

3　保健・衛生・健康管理について

入所者の健康管理に当たっては、新型コロナウイルス感染症拡大防止策を施しながら、看護職員を中心に、生活相談員・介護職員等により、日常生活の観察、月2回の健診、内服の管理（処方受けを含む）健康相談・受診への支援、介護認定の申請援助などを行った。また、病気のある入所者で食事制限がある入所者の食生活については、栄養士を中心に調理職員と協力して、適切な栄養指導などに努めた。
さらに、春と秋の年2回、入所者全員を対象に「甲府市医師会健診検査センター」による「総合健診（人間ドック）」を実施した。
そして、週2回、嘱託医「保坂メディカルクリニック」と「井出整形外科医院」への通院・送迎も行った。また嘱託医によるコロナウイルスワクチン接種やインフルエンザ予防接種も実施し、陽性者を出すことなく今年度（4年目）も終えることが出来た。

入所者の健康維持に関しては、職員全員が平素から、早期発見・早期治療を念頭に、入所者の疾病予防や機能の回復に努めるとともに、高齢化による機能の低下を防ぐための支援にも力を注いだ。

また今年度特に、新型コロナウイルス感染症拡大防止策に伴う制限が、ADL全般の低下やストレス増大からくる精神不安定な状態に陥らないよう、十分に注意をしてきた。　※　別紙6～9　参照

4　給食・栄養管理

入所者の高齢化が進展する中、栄養バランス・食事提供の仕方や嗜好調査（年1

回)を踏まえた食事の工夫等を行い、入所者が満足する食事を提供するよう心掛けた。季節を感じられる行事食も力を入れて取り組んだ。

常食提供施設なので、毎月の健診日の結果を基に、看護師・栄養士と相談の上、随時個別相談に応じた。食事の提供にも努めた。食事提供について給食委員会・給食検討会等において、他の職員や入所者から意見を聞いた。意見を聞く中、給食担当者とも打ち合わせを密にしながら日々努力した。気になる入所者には、栄養士より声掛けし、健康維持のための管理・アドバイスを行った。

また、施設敷地内のあやめファームで収穫した野菜を使用し、地産地消を実施することができた。有機肥料や低農薬で栽培した新鮮な野菜を使用することで安心安全でしかも栄養価の高い食事を提供できた。

今年度は物価高騰の為、給食費が高騰してしまったが、畑の野菜を使用することで給食費の削減につながった。価格調査をしっかり行い、手作りのメニューをより増やし、経費削減に努めた。

※　別紙10～12　参照

5　安全管理について

入所者の安全管理については、各階に防犯カメラを設置し、安全面の強化として事務所内で24時間監視できる体制をとっている。他にも一部警備会社への警備を委託している。

避難訓練は月に1度抜き打ちで実施し、年に2度甲府西消防署から消防職員による、初期消火訓練・通報訓練などの指導を受けた。 消防設備点検を年2回、業務委託している株式会社アドイン立会いの下、避難袋の訓練も実施した。

入所者が転倒しないための措置を考え、施設内を点検することも実施した。

年2回、消防点検委託管理会社による点検を実施し、不備の箇所は改善するよう努めた。

電気関係;変電室・キュービクルの異常により全面改修工事及びエレベーター・リニューアル工事を実施した。防災訓練として、炊き出し訓練を2回実施した。

特殊建物構築物点検(建築設計事務所に委託)も実施した。

※　別紙13　参照

6　機能訓練と余暇活動について

今までは、加齢とともに、無気力に陥りやすい入所者の生活に、潤いと活力を与えるため年間を通して、介護予防の見地から、様々な活動を試み実施してきた。

しかし、機能訓練や余暇活動は、少しずつ増やした。バスでの小旅行も実施した。

施設内でできるクラブ活動を増やし、施設外への活動はコロナ対策を徹底する中、少しでもストレスや身体機能低下を防ぐように努めた。

具体的には、毎朝、前庭で、入所者全員で「甲州弁ラジオ体操＆歩行訓練(散歩)」を行うとともに、午後3時からは、「リハビリ体操＆歩行訓練(散歩)」を実施した。雨天時は、室内及び廊下にてできるようにし、毎日体操は継続した。

また毎月2回、機能訓練と入所者同士のコミュニケーションを図ることを目的として「リハビリレクリエーションクラブ」を実施した。
認知症予防として、毎月「脳トレーニングクラブ」を実施。
「カラオケクラブ」は月2回、大型スクリーンに映し出される映像を見ながら、気持ちよく自慢の喉を披露し、ストレス解消に、大きな成果が出ていた。東館を「一人カラオケルーム」として開放し、個人で楽しむ時間も設けた。
「輪投げクラブ」も月2回実施した。施設外での活動としては、コロナ対策を徹底し、人数制限や回数を分けて「散策クラブ」を実施。
「買い物」に関しては、不要不急の外出を控え、新型コロナウイルス感染症拡大防止策として、基本外出を禁止していたが、感染状況をみながら週1回～3回の外出を「外出届」を提出してもらう中許可した。
それ以外の外出に関しては、外出予定の約1週間前に「外出願（特例）許可書」を提出してもらい、職員が慎重に判断。5人の職員の許可がないと外出できない制限を設けた。
「買い物デー週間」を継続して設けた。
「釣りクラブ」は、実施した。そして、施設敷地内にある、畑を利用して、例年同様入所者と職員が共同で、「農作業」を実施。「農作業」に従事してきた入所者に教えをいただく中、たくさんの作物を栽培し、採れたての新鮮野菜は、すぐに食材として食事で提供し、収穫の喜びをみんなで味わうことができた。
また、「健康」で「元気」な身体を維持するためには、この「農作業」が大きな効果を表し、入所者の「生きがい作り」にもなった。
花つくりに関心のある入所者には、敷地の土地を開放し、好きに利用して貰うこととした結果、敷地内が春夏秋冬いつでもきれいな花々に囲まれ、入所者・職員・面会者・見学者をも楽しませて貰うこととなった。それ以上に花つくりを毎日楽しんでいる入所者自身が健康で明るい日々を過ごせるようになった。

※　別紙14・15　参照

7　地域交流について

今年度は「新型コロナウイルス感染症防止策」のため残念ながら、全部【中止】となった。
小中学生の職場体験は受け入れ、ワクチン接種が済んでいることを条件とし、敷島中学校の職場体験のみ希望があったため3名を2日間受け入れた。
また、感染症防止対策をしながら、毎月1回の「散歩の日」を継続し、施設周辺を入所者と職員が一緒に散歩を実施した。
年一回地域の方々をお招きして実施する【文化祭】も施設内行事となった。

8　てんとう虫グループでの交流について

全部【中止】となってしまった。

しかし、5月「創立記念日」・8月「納涼会」・9月「敬老会」・2月「ふれあい会」には、両園代表（園長）が園児たちの手作りのメッセージカードやビデオレターのプレゼントを持参していただき、友愛会執行部のみ（4 名）が対応。ビデオレターは全体集会時に観賞した。

9　入所者への生活支援について

入所者への生活支援については、コロナ禍でも、入所者主体の質の高い福祉サービスが提供できるよう、職員一丸となって支援に努めた。特に、個別による支援を基本として、あくまでも入所者の立場に立った支援目標を設定し、その支援目標に沿った支援を行った。

さらに、感染症防止策を施しながら、心身の健康を維持できるように、一人でも多くの入所者が各種行事やグループ活動等に参加できるよう積極的に促しながら、活動を通して充実した快適な生活ができるように心掛け、「買い物デー週間」を設け、時間や人数制限しながら、施設外へ出てストレス解消や気分転換を図った。

10　友愛会（入所者の自治会）について

友愛会の活動としては、役員による「代表者委員会」、「全体集会」を月1度行なった。

代表1名、副代表2名、会計1名で組織され、事務局として、職員も加わっている。

11　職員について

※　別紙16　参照

①　健康管理について

健康診断を年1回（宿直を行っている職員に対しては年2回）実施し、健康管理に努めた。栄養士・調理員は月1回の検便を行った。感染症予防のためにインフルエンザ予防接種やコロナウイルスワクチン接種（6回目）7名、オミクロン株対応ワクチン接種は希望者のみ実施した（7回目）接種6名。

コロナ感染者及び濃厚接触者については、十分な休みが取れるように努めた。

②　労務管理について

毎月の勤務割表を作成する際、年次有給休暇が取得できるような環境を整備した。就業規則、給与規程等を適宜に見直し、これの周知徹底を図り、規律ある体制を作るよう努力した。また、必要に応じて、社会保険労務士とも相談する機会をもった。

ヒアリングを実施し、日頃の悩みや問題点を聞く機会を持った。

③　資質向上について

軽費老人ホームにおいては、職員の資格要件は、介護保険施設等のような資格は必要ではないため、職員の中には、専門の養成機関等で知識・技術の習得をしていない者もいる。コロナ禍で研修の機会も少ないため、職員同士で自己研鑽に努めた。各部署で専門的な研修を受けることが出来た。職員会議・支援会議を月に2度開催し、支援方法や行事等の準備・進行などを話し合い職員間での情報の共有化や、職員の資質向上等に努めた。

また施設内では、感染症拡大防止策をとりながら、限られた時間で、施設内研修を実施。新型コロナウイルス感染症や老人福祉に関する社会情勢等の知識・技術の習得を図った。コロナ感染症の影響で、ADLが下がってきている入所者の相談に応じられるよう勉強に努める。

12　家族関係について

コロナ禍、家族と離れて入所している入所者については、極力、家庭との関係を保つよう、施設内での生活状況について、必要に応じて医療や介護・生活状況等の情報を家族に提供して、家族との緊密な連絡・連携に心掛けた。

また、機関誌「あやめ通信」を4ヶ月に1度（年3回）発行し、家族や保証人・各関係機関に配付するとともに、あやめの里のホームページのブログを常時更新し、施設での入所者の様子が、家族等にタイムリーに伝えられるよう努めた。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のために、施設内での面会は、今年度も【中止】していた。そのために時間制限を設ける中、施設外（前庭・玄関前・東館など）やリモートiPadを活用した面会などを実施した。

その他　年間行事　**※別紙17　参照**

◎　入所者状況（出身地）

別紙　1

令和6年３月３１日現在

県内・県外	出身地	男	女
県内	甲斐市	1	2
	甲府市	5	10
	南アルプス市	3	1
	笛吹市	0	2
	北杜市	3	1
	韮崎市	1	0
	甲州市	0	1
	大月市	1	0
	中央市	1	0
	上野原市	1	0
	富士川町	0	2
	市川三郷町	0	1
	南部町	0	1
県外	北海道	1	0
	東京都	1	2
	神奈川県	0	2
	愛知県	0	1
	新潟県	1	0
	宮城県	0	1
	石川県	1	0
	大分県	0	1
	旧満州国	1	1
合計		21	29

別紙　2

◎　月別入所状況

令和５年４月～令和６年３月

月 / 性別	令和5年 4	5	6	7	8	9	10	11	12	令和6年 1	2	3	延人員	月平均
男	19	19	19	19	19	20	20	21	21	22	22	22	243	20.25
女	31	31	31	31	31	30	30	29	29	28	28	28	357	29.75
合　計	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	600	50.00

◎　令和5年度　入所・退所者数

	入所者数	内訳	入所前			退所者数	内訳	退所後				
			自宅	病院	他施設			他施設	病院	自宅	死亡	その他（サ高住）
男	6		0	2	1	3		0	2	0	0	1
女	9		1	2	9	12		7	3	1	0	1
合計	15					15						

別紙　3

◎年齢別表

令和6年３月３１日現在

性別／年齢	男	女	計
100以上	0	0	0
95～99	0	1	1
90～94	0	5	5
85～89	6	8	14
80～84	5	6	11
75～79	7	7	14
70～74	2	2	4
65～69	1	0	1
60～64	0	0	0
計	21	29	50

◎在所期間別表

令和6 年３月３１日現在

期　間	男	女	計
10年以上	1	3	4
8年以上～10年未満	2	3	5
7年以上～8年未満	1	2	3
5年以上～7年未満	3	3	6
3年以上～5年未満	5	4	9
1年以上～3年未満	3	6	9
1年未満	6	8	14
計	21	29	50
１人あたりの在所期間平均	3年11ヶ月	4年7ヶ月	４年4ヶ月

◎面 会 状 況

別紙　4

令和５年４月１日～令和６年３月３１日

区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間合計
令和５年度	対象者数	8	9	10	10	11	10	11	7	8	12	4	7	107
	面会者数	13	19	16	21	18	21	27	17	17	25	6	12	212

※新型コロナウイルス感染防止のため、施設内への面会は今年度も禁止した。面会をする際は、検温・消毒・マスクの徹底をして、前庭・玄関前ベンチや東館での面会を３０分間と制限して実施した。昨年度より、面会者数が２割弱ほど多くなった。

面会人数 区分	人　数	%
１人もなし	28	56%
１人～５人	16	32%
６人～１０人	0	0%
１１人～１５人	1	2%
１６人～２０人	5	10%
２１人以上	0	0%
合　計	50	100%

◎外泊状況

別紙　5

（１）外泊回数

泊日数		1泊	2泊	3泊	4泊	5泊	6泊	7泊	8泊	9泊	10泊	10泊以上	年間合計
令和５年度	男（回）	新型コロナウイルス感染症拡大防止策のため「禁止」とする。											
	女（回）												
	合　計												

（２）外泊人数

月別／年度			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均外泊日数
令和５年度	人数（人）		新型コロナウイルス感染症拡大防止策のため「禁止」とする。												
	泊数（日）														
	累計	（人）													
		（泊）													

＊外泊実施者（令和５年４月１日～令和６年３月３１日）

新型コロナウイルス感染症拡大防止策のため「禁止」としたため、「０」

別紙　6

令和5年度　　医務室報告

医療について

高齢者特有な高血圧症、心疾患、腰痛、膝関節症、うつ病、骨粗鬆症などの疾患の入所者が多い。糖尿病や腎臓病などの疾患も出現し、食生活管理を必要とするために、栄養士とともに課題分析と栄養バランスなどを考えるようにしている。また、健康診断において指示を受けたケースについては、通院等の適切な措置を執り、他の部門との情報交換に努め、総合的に健康面への対応を行った。

疾病別入院者数　（令和5年４月１日～令和6年３月３１日）

科　　目	男	女	計	備　考
内　　科	1	4	5	
整 形 外 科	0	2	2	リハビリ含む
外　　科	1	1	2	
脳神経内科	1	1	2	
精神科	0	1	1	
計	3	9	12	

通院状況

１．　毎週金曜日　「保坂メディカルクリニック」通院送迎（≒４～６名）

２．　毎週水曜日　「井出整形外科医院」通院送迎（≒８～１２名）

３．　治療が必要な場合のみ往診依頼（随時）「保坂歯科医院」（０名）

４．　その他

・個人で通院をしている入所者も多数みられる。（バス・タクシー・家族・自家用車対応）

・竜王リハビリテーション病院通院も多数見られ、必要に応じて付き添いの対応を行っている。

・他の病院との連携を図り、情報交換を行っている。

別紙　7

健　康　管　理

入所者には、看護職員、介護職員その他日常生活全般に関わる全ての職員の観察が大切であることから、互いに情報交換に努め、対応を行った。体重増加が見られるので、随時、体重測定を行い、その都度対応を行った。

令和５年度

月　　日	種　別	対象人数	内　　容	
4 月 4 日	月例健診	49	体温・脈拍・血圧測定・体重測定	
4 月 20 日	月例健診	49	体温・脈拍・血圧測定	●長谷川式簡易知能評価スケール（4/18）
	健康相談	49		4/20　感染症対策委員会①基本の感染対策について研修
5 月 9 日	月例健診	49	体温・脈拍・血圧測定・体重測定	■生活体力測定（5/25）
5 月 22 日	コロナワクチン接種６回目	48	職員４名	
5 月 25 日	月例健診	49	体温・脈拍・血圧測定	
	健康相談	49		
5 月 26 日	コロナワクチン接種６回目		職員３名	
6 月 8 日	月例健診	50	体温・脈拍・血圧測定・体重測定	
6 月 29 日	入所者総合健診①	47	身長・体重・血圧・検尿・心電図・胸部X－P	※甲府市医師会健診検査センター（あやめの里にて）
	健康相談	47		
7 月 4 日	月例健診	50	体温・脈拍・血圧測定・体重測定	
	職員健診①	12	全職員対象	※甲府市医師会健診検査センターにて（7/4～7/12）
7 月 20 日	月例健診	49	体温・脈拍・血圧測定	7/16　感染症対策委員会②
	健康相談	49		職員向け研修：防護服の着脱方法について
8 月 3 日	月例健診	48	体温・脈拍・血圧測定・体重測定	
8 月 22 日	月例健診	49	体温・脈拍・血圧測定	
	健康相談	49		
9 月 7 日	月例健診	46	体温・脈拍・血圧測定・体重測定	●嘱託医相談日①（50名）
9 月 21 日	月例健診	46	体温・脈拍・血圧測定	⇒随時相談対応
	健康相談	46		
9 月 29 日	コロナワクチン接種７回目	43	職員６名	
10 月 5 日	月例健診	47	体温・脈拍・血圧測定・体重測定	10/24　感染症対策委員会③
10 月 13 日	インフルエンザ予防接種	44	職員１３名	
10 月 19 日	入所者総合健診②	44	心電図のみ	※甲府市医師会健診検査センター（あやめの里にて）
10 月 21 日	健康相談	44		
11 月 7 日	月例健診	48	体温・脈拍・血圧測定・体重測定	
11 月 20 日	月例健診	48	体温・脈拍・血圧測定	●歯科健診
	健康相談	48		⇒新型コロナウイルス感染症のため【中止】
12 月 5 日	月例健診	49	体温・脈拍・血圧測定・体重測定	
12 月 21 日	月例健診	49	体温・脈拍・血圧測定	
	健康相談	49		
1 月 4 日	月例健診	49	体温・脈拍・血圧測定・体重測定	
1 月 19 日	月例健診	49	体温・脈拍・血圧測定	
	健康相談	49		
2 月 8 日	月例健診	49	体温・脈拍・血圧測定・体重測定	2/22　感染症対策委員会④
2 月 22 日	月例健診	48	体温・脈拍・血圧測定	
	健康相談	48		※甲府市医師会健診検査センターにて（2/6～2/9）
	職員健診②	4	宿直者のみ対象　４名	
3 月 5 日	月例健診	50	体温・脈拍・血圧測定・体重測定	
3 月 21 日	月例健診	50	体温・脈拍・血圧測定	
	健康相談	50		

常時、小ホールホワイトボードへ「新型コロナウイルス感染症情報・対応策・注意点」などを掲示している。

別紙　8

入所者障害別数

令和５年度

障害別	男	女	計	備　　考
歩行障害	5	11	16	杖使用・ｼﾙﾊﾞｰｶｰ
聴力障害	1	5	6	難聴・日常生活上要注意 （聴覚障害４級：１名）
視力障害	1	5	6	視力の著しい低下
ペースメーカー	1	0	1	身体障害者手帳１級１種：２名
精神障害	1	2	1	保健福祉手帳（精神障害法律第４５条：１名）
知的障害	1	1	2	療育B-1 ：２名
障害 （股関節・上下肢）	2	0	2	身体障害者手帳２級１種：２名
呼吸器	1	0	1	呼吸器機能障害３級１種：１名
合　計	12	22	34	

※１人の入所者が、複数の障害を罹患しているケースもある。

別紙　9

疾　病　の　状　況

令和５年度

診療科目	病　名	男 既往歴	男 現病歴	女 既往歴	女 現病歴	合計
内　科	高血圧症	0	18	0	27	45
	心疾患	0	2	1	5	8
	ペースメーカー留置（不整脈）	0	1	0	0	1
	喘息または気管支炎	0	0	0	2	2
	慢性閉塞性呼吸器疾患	0	2	0	0	2
	消化器疾患	3	4	2	2	11
	肝障害	0	5	0	1	6
	糖尿病	0	6	0	6	12
	リウマチ	1	0	0	1	2
	貧血	0	9	0	10	19
	肥満傾向	0	3	0	6	9
	シェーグレン症候群	0	0	0	1	1
脳神経科	脳梗塞	5	1	6	1	13
	認知症	0	0	0	3	3
整形外科	変形性膝関節症	0	2	6	2	10
	腰椎圧迫骨骨折	1	0	2	1	4
	頚椎症	0	1	0	0	1
泌尿器科	前立腺肥大症	0	5	0	0	5
	前立腺がん	1	4	0	0	5
精神科	精神疾患	1	1	4	2	8
眼　科	白内障	1	1	2	2	6
	緑内障	0	1	1	0	2
	糖尿病性網膜症	0	2	0	0	2
婦人科	婦人科疾患	0	0	1	2	3
合　計		13	68	25	74	180

別紙１０

令和5年度　給食年間実施表

月	行　事	実　施　献　立
5/5 5/11	**こどもの日** **4･5月誕生会･創立記念日**	柏餅 巻き寿司（花）・すまし汁・天ぷら（山菜・かき揚げ・干し柿） ネギとあさりのぬた和え・抹茶あんみつ
6/22 6/27	**炊き出し訓練** **喫茶の日**	カレーライス・サラダ・みかん缶 ホットコーヒー・アイスコーヒー・クリームソーダ レモンスカッシュ・梅ゼリー・ふわふわパンケーキ・バニラアイス
7/7 7/13	**七夕給食** **6･7月誕生会**	そうめん・天ぷら（かき揚げ・じゃがいも・ハンダマ） フルーツポンチ お赤飯・そうめん汁・茶斤茄子・クリームソーダゼリー 天ぷら（エビ・いんげん・舞茸・大葉・とうもろこし）
8/14 8/24	**お盆** **納涼会**	安倍川餅・すまし汁（蒲鉾）・ほうれん草のごま和え・デラぶどう ミニお好み焼き・そうめん汁・きゅうりの一本漬け・すいか （午後）かき氷・やきとり・ポップコーン
9/5 9/14 9/20 9/29	**炊き出し訓練** **8･9月誕生日会･敬老会** **お彼岸** **十五夜**	ごはん・具沢山味噌汁・みかん缶・梅・漬物 彩りいなり寿司・すまし汁（あさり）・焼き魚（いさき）・煮物 蛇腹きゅうりの黄身酢和え・いもようかん おはぎ・すまし汁・筑前煮・オレンジ きのこと枝豆の炊き込みご飯・すまし汁・スコッチエッグ 大根サラダ・パイン缶・きな粉団子（夕食）
10/17 10/26 10/27 10/31	**秋を楽しむ会** **喫茶の日** **十三夜** **ハロウィン給食**	助六寿司・きのこ汁・柿・焼き芋 ホットコーヒー・アイスコーヒー・クリームソーダ ぶどうスカッシュ・芋ようかん＆緑茶セット・シナモンピザ バニラアイス 月見そば・長芋の梅肉和え・さつまいも蒸しパン フルーツヨーグルト・あんこ団子（夕食） 照り焼きハンバーガー・コーンポタージュ・おばけ芋餅 シーザーサラダ・手作りクッキー
11/21	**文化祭**	カレー2種盛り（ほうれん草・スパイシー）・大根サラダ・ラッシー
12/12 12/19	**餅つき** **クリスマス会**	つけこ・豆餅・すまし汁・筑前煮・みかん 手作りピザ・クラムチャウダー・フライドチキン・ミモザサラダ ミニトマトサンタ・チョコロールケーキ
1/1 1/16	**お正月** **1月誕生会･新年会**	おせち・お雑煮 ごはん・すまし汁・天ぷら（大葉・れんこん・干し柿） お刺身盛り合わせ（マグロ・サーモン・エビ・ホタテ） 焼きネギの酢味噌和え・もちもちどら焼き
2/2 2/14 2/27	**節分** **バレンタインデー** **喫茶の日**	太巻き・豚汁・丸干しいわし・ほうれん草のごま和え・切山椒 福豆 カレーライス・コンソメスープ・キャベツサラダ チョコオレンジケーキ ホットコーヒー・アイスコーヒー・クリームソーダ・甘酒 プリンアラモード・バニラアイス
3/2 3/19	**ひな祭り** **2･3月誕生会**	ひなちらし・すまし汁・ほうれん草の柚子味噌がけ・三色団子 ひなあられ 海鮮丼・すまし汁・天ぷら（かき揚げ・菜の花）・桜餅

考察

・令和5年度より物価高騰などの影響の為イベント食を減らす運びとなった。

・月ごとの行事食はいかに価格を抑えておいしい物を提供できるか話し合いを重ね、費用を抑えながらも入所者が喜んでくれる食事提供に努めた。

・畑で採れた野菜をたくさん活用し、新鮮な野菜を提供すると共に経費削減につなげることができた。

・行事食ごとに季節に沿った旬の食材を取り入れることができた。

・友愛会会費を活用し、入所者が食べたいもの（お刺身）を提供することができた。
入所者も喜んでおり、ぜひまた友愛会の会費を使って食べたいものを提供してほしいとのことだった。

令和5年度　主な行事食

5月　柏餅

5月　4・5月誕生日会・創立記念日

6月　炊き出し

6月　喫茶の日

7月　七夕給食

7月　6・7月誕生会

8月　安倍川餅

8月　納涼会

9月　炊き出し訓練

9月　8・9月誕生会・誕生会

9月　お彼岸　おはぎ

9月　十五夜

十五夜　手作り団子（夕食）

10月　秋を楽しむ会（焼き芋）

10月　喫茶の日

10月　十三夜

十三夜　手作り団子（夕食）

10月　ハロウィン給食

11月　文化祭

12月　餅つき

12月クリスマス会

1月　お正月（おせち）

1月　1月誕生会・新年会

2月　節分・手作り切山椒

2月　バレンタイン給食

2月　喫茶の日

3月　ひな祭り

3月　2・3月誕生会

別紙11

栄養摂取一覧表

令和５年度

月	エネルギー Kcal	蛋白質 g	動物蛋白 g	脂質 g	カルシウム mg	鉄 mg	ビタミンA ug	ビタミンB1 mg	ビタミンB2 mg	ビタミンC mg	塩分 g
R5.4	1,580	57.4	27.6	41.8	388	8.2	559	0.89	0.75	95	8.7
5	1,566	56.7	27.4	38.9	368	8.0	553	0.81	0.80	92	8.5
6	1,540	54.7	26.2	39.8	349	7.9	492	0.87	0.74	82	8.4
7	1,529	52.8	24.5	40.7	350	7.4	487	0.88	0.75	88	8.4
8	1,504	54.9	26.8	38.9	355	7.7	498	0.74	0.74	88	8.6
9	1,493	55.4	27.7	38.5	353	7.3	421	0.78	0.78	93	8.6
10	1,544	56.0	26.8	39.3	370	8.1	540	0.77	0.73	92	8.6
11	1,530	54.6	26.7	39.4	351	7.7	483	0.79	0.75	87	8.3
12	1,527	54.4	26.3	39.9	337	8.1	512	0.76	0.74	92	7.8
R5. 1	1,539	55.9	26.6	36.0	364	7.9	511	0.76	0.80	96	8.4
2	1,544	57.5	28.2	39.3	389	8.5	535	0.76	0.81	91	8.1
3	1,555	56.6	27.5	39.9	374	8.9	513	0.76	0.75	97	8.3
合　計	18,451	666.9	322.3	472.4	4,348	95.6	6,104	9.57	9.14	1,093	101
平　均	1,538	55.6	26.9	39.4	362	8.0	509	0.80	0.76	91	8
※1当施設基準値	1,459	50.0	22.0	41.0	524	5.3	477	0.90	1.00	85	10未満
充足率 %	105	111	122	96	69	150	107	89	76	107	92

※数値は各月の1日当たりの平均摂取量です。

※1　年齢・身長・体重・身体活動レベルによって割り出された値です。

栄養比率（　）は基準値

穀類エネルギー比　50.9%　（60%以下）

動物性蛋白質比　48.4%　（40～50%）

蛋白質エネルギー比　14.4%　（12～15%）

脂質エネルギー比　23.1%　（20～25%）

評価・考察

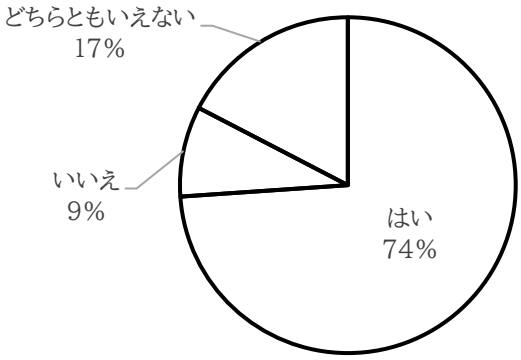
栄養素比率では、全て基準値内であった。昨年の反省でカルシウム強化が課題となっており、改善の為にスキムミルク・チーズ・牛乳・ヨーグルトを料理に入れて活用したり、小魚やカルシウム製品の取り入れ、カフェラテの提供などの工夫をしたが、摂取量が思うように伸びなかった。保健所立ち入りの際に相談したところ、料理に活用するだけでは基準値を満たせない施設が多く、牛乳やヨーグルトの提供をした方が良いとアドバイスを頂いた。パックの牛乳を1人1個提供すると部屋に持ち帰り賞味期限が切れるなどの問題や予算の問題もあるので提供の仕方を更に工夫していかなければいかない。今までの提供に加えて、価格を抑えながら飲み物としても提供できる方法を考えていきたい。

別紙 12

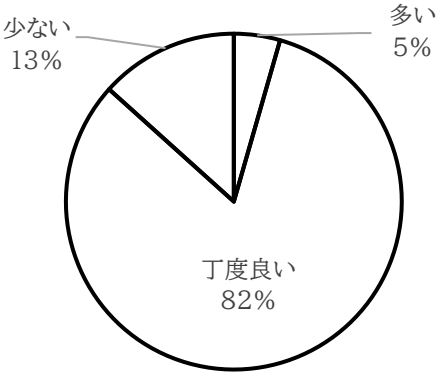
令和５年度　嗜好調査報告書

令和６年４月１日

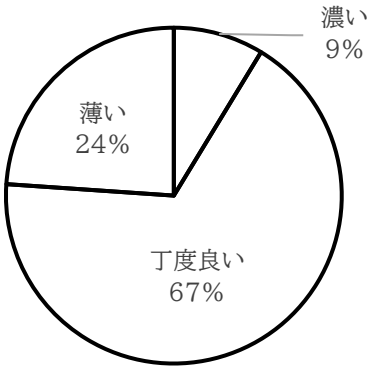
①今の食事に満足していますか？



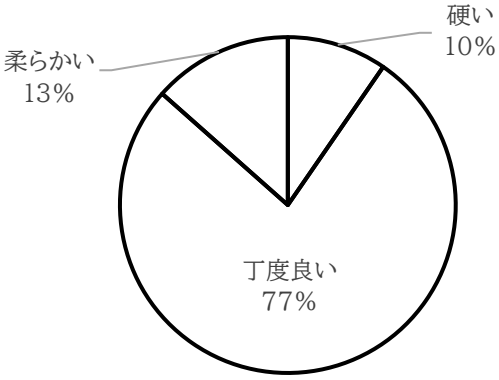
②食事の量はどうですか？



③味の濃さはどうですか？



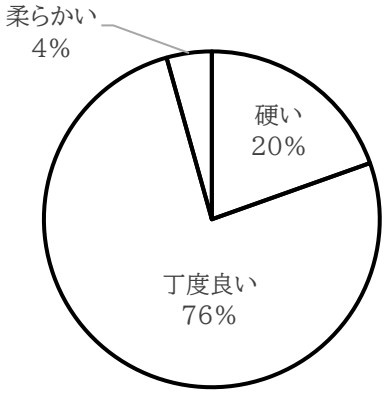
④主食の硬さはどうですか？



〇硬いと答えた方は何が硬いですか？

・うどん

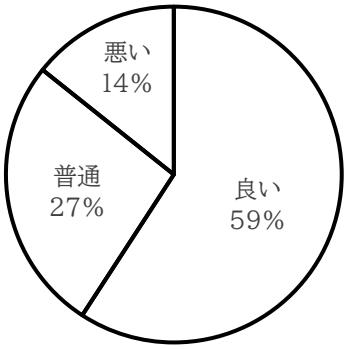
⑤おかずの硬さはどうですか？



〇硬いと答えた方は何が硬いですか？

・じゃがいも・大根・れんこん・キャベツの芯

⑥食材の切り方はどうですか？



・小さすぎ、細かすぎる。

・箸で掴みにくい。

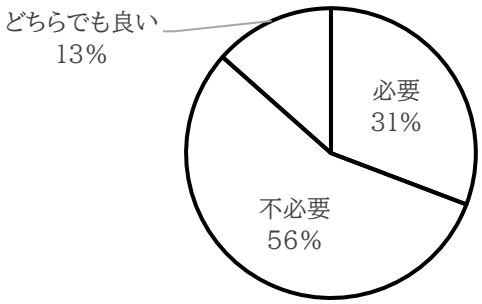
⑦好きな料理・食べたい料理があれば教えてください。

寿司(17)・刺身(17)・天ぷら(3)・スパゲティ(5)・麺類(3)・野菜(2)・焼き魚(2)
ピザ・餅(月に１回)・納豆・ハンバーグ・餃子・カレー・酢豚・果物・野菜炒め

⑧令和 5 年度は友愛会会費でお刺身を提供しましたが、このような予算が今後も使える場合食べたいものは何ですか？

寿司(34)・刺身(34)・天ぷら(2)・牛肉(2)・焼き魚(尾頭付き)(2)
カニ・お雑炊・海鮮丼・カツ丼・さんま・鯵

⑨ごはん配膳時のしゃもじの水は必要ですか？



⑩その他、ご意見ご要望がありましたらお聞かせください。

・満足しています。
・麺の時は割りばしがいい。(滑る)
⇒麺の度に割りばしを使用するのはコストもかかり、環境を守るためにも食べ辛さはあるかと思いますが、今の箸を使用していただきたいと思います。
・パンは２個ほしい。
⇒毎食の栄養素＋必要量を計算して給食を提供していますのでご理解ください。
・下膳時に箸入れがほしい。下膳時に混みあっている。
⇒左側がお箸、右側がお盆と分けて下膳できるよう、職員も声掛けを行っています。
ご協力お願い致します。
・お肉が少し小さいのでもう少し大きくしてほしい。
⇒お肉は衛生上の問題もあるため、精肉店でカットをしてもらっています。
また、50名全員が咀嚼の力、口の大きさなどが違うため今の形状で提供をさせて頂きたいと思います。
・衛生管理はできているのか？(異物混入など)
⇒職員の衛生管理は基準に従って毎日しっかりと行っています。
食事の際には職員が必ずいますので、異物混入等があった際はその場で職員に声をかけて頂けますよう、よろしくお願い致します。

別紙 13

●防災及び安全対策（令和5年度実施状況）

実施日	総合訓練	避難訓練	救助訓練	通報訓練	消火訓練	教育	防火・予防・自主点検
4月		1回 （水害）					1回
5月		1回 （地震警戒宣言）					1回
6月	炊き出し （カレーライス・グリーンサラダ・みかん缶）	1回 （地震）					1回
7月		1回 （火災）					1回
8月		1回 （夜間火災）				1回 （職員連絡網訓練）	1回
9月	炊き出し （ご飯・梅　味噌汁　みかん缶）	1回 （地震警戒宣言）					1回
10月		1回 ＜甲府西消防署来所＞ （火災）	1回 ＜甲府西消防署来所＞ （救助袋）		1回 ＜甲府西消防署来所＞ （初期消火）		1回
11月		1回 （地震）					1回
12月		1回 （火災）					1回
1月		1回 （地震警戒宣言）					1回
2月		1回 （火災）		1回 ＜甲府西消防署来所＞			1回
3月		1回 （地震）					1回
合計	2回	12回	1回	1回	1回	1回	12回

（※避難訓練後、毎回講評を伝え、教育に努めている）

〔評価・考察〕

新型コロナウイルス感染症拡大防止策のため制限していた炊き出し訓練を今年度は、2回行うことが出来た。

出来る限り、実際の災害を想定して実施するように心掛けた。いつ起こりうるか分からない災害状態を想定し、日付や時間を一切入所者へは伝えず、訓練してきた。

毎月の訓練をする中で、災害の恐ろしさを自覚するとともに、各班長を中心にして、入所者がお互い助け合う気持ちを養い、災害時に備えるようにしている。

別紙　１４

●クラブ活動実施状況●

令和５年度

クラブ名	参加人数（平均）			実施状況	指導者
	男	女	計		
書　道	2	6	8	年　１２回	職　　員
カラオケ	2	10	12	年　２４回（毎月２回）	職　　員
リハビリレクリエーション	10	16	26	年　２４回（毎月２回）	職　　員
散策クラブ	9	9	18	年　３　回	職　　員
大正琴クラブ	0	5	5	年　１２回	職　　員
温泉クラブ				コロウイルス感染拡大防止のため「休止」	職　　員
趣味クラブ	4	13	17	年　１２回（毎月１回）	職　　員
脳トレクラブ	8	11	19	年　１２回（毎月１回）	職　　員
輪投げクラブ	7	7	14	年　２４回（毎月２回）	職　　員
釣りクラブ	3	1	4	年　３　回	職　　員

◆随時「野菜作り（あやめファーム）」・「花づくり（あやめの里内花壇）」を入所者と職員が一緒に実施した。

◆今年度も「温泉クラブ」は、コロウイルス感染拡大防止のため「休止」となった。その代わりとして、サプライズで「風呂の日」を充実させた。

◆令和５年度も「新型コロナウイルス感染症拡大防止策」をとりながら制限し実施。

◆生活に密着し「生き甲斐」として楽しんでもらうように、計画。

◆機能回復へのリハビリテーションとしての役割も担っている。

◆各クラブ、目的をもち、個人に潜在する「能力」・「技術」を引き出しながら「満足感」や「達成感」を意識して活動してきた。

あやめファームの様子

4月　かぶ収穫

5月　玉ねぎ収穫

6月　じゃが芋収穫

7・8月夏野菜収穫

あやめファームの様子

10月　さつまいも収穫

11月　大根収穫

あやめ里の花壇

お風呂の日

４月　桜

５月　バラ

６月　あじさい

７月　水族館

8月　ハーブ

９月　彼岸花

お風呂の日

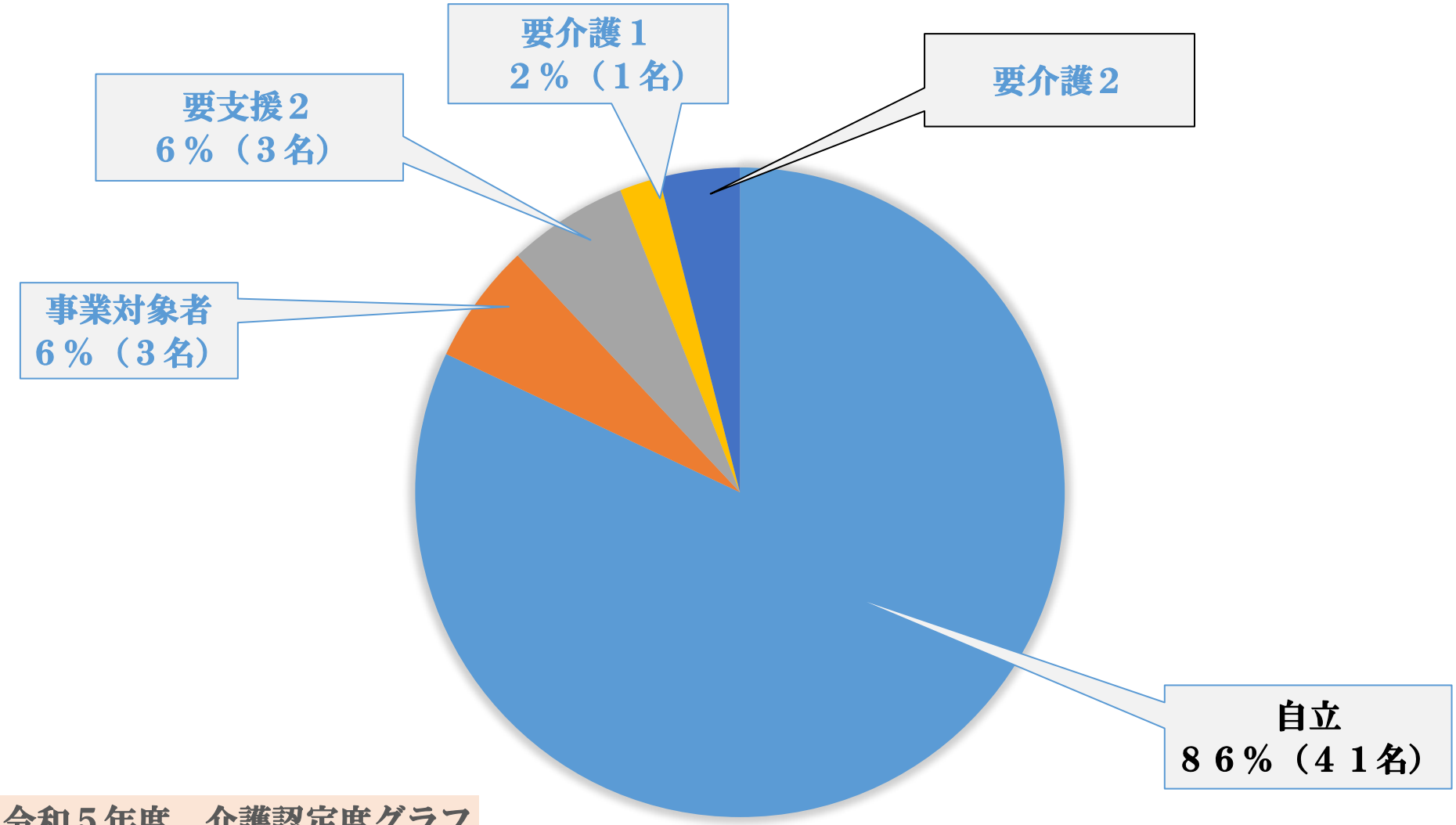
１０月　ハロウィン

１１月　紅葉

１２月　冬至＆ゆず

１月　みかん

別紙　１５



令和５年度　介護認定度グラフ
（令和６年３月３１日現在）

別紙１６

●職員勤続年数●

令和6年３月３１日現在

年数等 区分 氏　名	年齢	現に勤務する施設の状況 職員数	職　種	勤続年数	あやめの里職員平均勤続年数	その他の社会福祉施設における勤続年数	備　考
		人			年　月	年　月	
女性	67		施設長	4年		３０年	
女性	50		事務員	３０年			
女性	50		事務員	２０年		6年9ヶ月	
男性	53		生活相談員	１４年			
女性	58		看護職員	9年		２年	
女性	44		主任介護職員	7年１ヶ月		８ヶ月	
女性	41		介護職員	4年4ヶ月			
女性	24		介護職員	4年			
男性	24		介護職員	１１ヶ月			
女性	32		栄養士	２年		10年	
男性	50		主任調理員	１５年		8年3ヶ月	
女性	44		調理員	4年8ヶ月			
女性	28		調理員	4年１１ヶ月			
女性	23		調理員	３年			
計	42.00	14		１２２年11ヶ月	8年7ヶ月	57年8ヶ月	

◎令和5年度　職員構成と配置

職　種		配置基準	採用	退職
常勤	施設長	1	0	0
	事務員	2	0	0
	生活相談員	1	0	1
	看護職員	1	0	0
	主任介護職員	1	0	0
	介護職員	3	1	0
	栄養士	1	0	0
	主任調理員	1	0	0
	調理員	3	0	1

その他の職員

嘱託	宿直専門職員	３人（女性）
	環境整備	１人（男性）

別紙　１７

令和５年度　主な年間行事記録

日付		行事
４月	14	よもぎ摘み　＜入所者：2名＞
５月	8	梅もぎ　＜入所者：5名＞
	11	創立記念日・４月,５月誕生会 / 余興：絆バンド / 歌謡曲演奏　＜入所者全員＞ （創立記念日：コロナウィルス感染症拡大防止のため中止/プレゼント交換のみ）
	16	施設内消毒　＜入所者全員＞
６月		山梨県シルバー作品展見学　（コロナウィルス感染拡大防止のため中止）
	6	小旅行 / 朝霧高原・河口湖方面　＜入所者：19名＞
７月	13	６月,７月誕生会 余興：井上光雄 / ギターベース演奏＆ハウオリ アロハ / ハワイアンダンス ＜入所者全員＞
８月	24	地域ふれあい納涼会　（コロナウィルス感染拡大防止のため、入所者のみ）
９月	14	第1部：敬老会(園児慰問)　（コロナウィルス感染拡大防止のため中止/プレゼント交換のみ）
	15	第2部：敬老会・８月,９月誕生会 / 余興：職員によるダンス＆歌　＜入所者全員
	23	ねんりんピック 輪投げ大会(2チーム参加) / Aチーム・優勝　＜入所者：10名＞ クイズウォーキング　＜入所者：5名＞
１０月	17	秋まつり⇒⇒⇒秋を楽しむ会　＜入所者全員＞
１１月	1・2	職場体験受け入れ（敷島中学校２年・３名）
	21	第11回文化祭　余興：五色まり / 歌謡ショー　＜入所者全員＞
１２月	19	クリスマス会・忘年会・１０月,１１月,１２月誕生会 余興：職員によるハンドベル演奏・ダンス・マジック　＜入所者全員＞
１月	11	団子作り　＜入所者：3名＞　どんど焼き　＜入所者全員＞
	16	新年会・1月誕生会 / 余興：大正琴グループ 山田教室　＜入所者全員＞
２月	2	節分豆まき　＜入所者全員＞
		峡中地区高齢者作品展見学　（コロナウィルス感染拡大防止のため不参加）
	20	ふれあいの会　（コロナウィルス感染拡大防止のため中止：プレゼント交換のみ）
３月	19	２月,３月誕生会 / 余興：法話　＜入所者全員＞ ボランティア感謝会：コロナウィルス感染症拡大防止のため中止

主な年間行事

4月　よもぎ摘み

5月　梅もぎ

5月　創立記念日（ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾄ交換のみ）

6月　小旅行（朝霧高原・河口湖方面）

7月誕生会＆ギターベース演奏・ハワイアンダンス(余興)

8月　納涼会

9月　敬老会（ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾄ交換のみ）

9月　誕生会＆職員による余興

主な年間行事

9月　ねんりんピック(輪投げ＆クイズウォーキング)

10月　秋まつり

１１月　文化祭　歌謡ショー（余興）

12月　ｸﾘｽﾏｽ会 誕生会 忘年会(職員による余興)

1月　どんど焼き

1月　誕生会＆大正琴(余興)

2月　節分豆まき

3月　誕生会＆法話(余興)

令和５年度

事　業　報　告　書

自　　令和　５年　４月　１日

至　　令和　６年　３月３１日

社会福祉法人甲西厚生会

和　成　こ　ど　も　園

1　総括について

社会福祉法人甲西厚生会の運営方針及び和成こども園の事業計画の下に、施設の整備並びに保育内容の質の向上を図り、心身ともに健全な乳幼児の教育・保育の場として、園児のすこやかな育成に努めた。

令和５年５月に新型コロナウイルスが５類へと移行し、園内の制限も緩和した。しかし、近年流行が抑えられていた様々な感染症が流行したため、年間を通し継続的な感染症対策の実施により園内での感染予防に努めた。

小学校低学年の受入事業である放課後児童クラブ「明和学級」は、30 人学級と 20 人学級で、最大 50 名の定員で放課後の子ども達の居場所づくりと健全育成に努めた。近年、希望者が増加傾向にあり、甲府市役所こども保育課と連携をとりながら卒園児以外の児童の受入れも行った。

特別保育事業については、放課後児童クラブ事業、病児・病後児保育（体調不良児対応型事業）、延長保育事業、加配保育士等配置事業、障害児保育対策事業、保育所等特別保育事業（１歳児保育事業）等を実施した。

教育・保育内容としては、保育理念でもある“ひとりひとりを大切にする保育”のもと、子どもたちの主体性や創造性を尊重し、子どもたちの「やりたい」「やってみたい」という好奇心を全力でサポートできるよう努めた。運動会や発表会では子ども達が保護者の方に何を見せたいのか、何を見てもらいたいのかという視点から、子どもたちが中心となり作り上げた。職員はひとりひとりの子ども達の気持ちを受け止め、認めながら保育にあたり自己肯定感が培われるよう関わった。子ども達が自分の気持ちを相手に伝えることや、相手の気持ちを真剣に聞けるようになり、心身ともに大きく成長した姿が見られた。

また、「三世代揃って集う大運動会」、「祖父母に感謝する会」、「てんとう虫発表会」などは新型コロナウイルスが５類へと移行した事で、4 年ぶりの一斉開催となった。保護者への情報発信としては、園だよりの発行や連絡帳アプリにより園の様子を配信し、保護者のニーズに配慮した。

高齢者や地域住民とのふれあいについては、例年、高齢者施設への慰問等により交流を図っていたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から今年度についても中止となった。あやめの里の各種行事参加についても園児の参加は見送り、園長及び参加予定クラスの担任が訪問するという形をとった。

（１） 乳幼児への処遇について

① 園児の管理について　（認可定員・１４０名、利用定員・１２０名）

０歳児（生後６ヶ月）から就学前までの園児を預かり、以下のクラスを編成し、保育に取り組んだ。（３月現在１２２名）

・すみれ組　（０歳児）　１２名
・たんぽぽ組（１歳児）　２２名
・もも組　　（２歳児）　２１名
・こすもす組（３歳児）　２４名
・ひまわり組（４歳児）　２０名
・きく組　　（５歳児）　２３名

の６組編成となっており、年間事業報告（別紙 1）のとおり、行事は、年齢に応じた取り組みとし、また季節に応じた内容にするとともに、年間教育・保育計画・月案・週案を基に、園児の発達段階にも適応した取り組みを行った。

一つひとつの行事を終える毎に、園児がやり遂げたという満足感とともに、大きく成長していくのが感じられた。

保育理念である“正道明和「ひとりひとりを大切にする保育」”の基、保育目標に向かって日々努力した。

体育指導・英語で遊ぼうなどは、外部講師による、年齢に合った専門教育を受けられることから、１年が経過すると優れた成長が見られた。また「運動会」、「てんとう虫発表会」を子ども達が主体的に取り組むことで成長を感じることができた。

１年間の園児数は、別紙２のとおりである。

② 保健・衛生管理について

園児の健康管理は、健全な教育・保育を行うためにはとても重要であることから、常日頃、注意と指導を心掛けた。具体的には、保育教諭による朝夕の視診、検温・疲労の状態、排便の様子等の個別観察を注意深く行うとともに、衛生環境においては、室内の換気・採光・温度・消毒・清掃を心掛けた。

日々の園児の健康観察を通じて、看護師がサーベイランスへの登録の実施や、送迎時に保護者が把握できるよう、日々の健康状況については連絡帳アプリを使い配信した。

また、看護師による園児・職員の健康管理も併せて実施し、急な発熱・体調不良・怪我等の看護、流行性の風邪や伝染病等の早期発見・早期治療につながるよう、指導・管理を心掛けた。保護者への連絡等も迅速に行い、毎月のほけんだよりの発行や、看護師による処方薬の与薬も実施した。

さらに、保護者が安心して仕事に臨めように、特別保育事業として、病児・病後児保育（体調不良児対応型）も実施した。

嘱託医による園児の内科健診、歯科健診、及び尿検査などを年２回（春・秋）実施し、園児の健康管理に努めた。（別紙３参照）また、職員の健康診断やインフルエンザワクチン接種も併せて実施した。

③　給食・栄養管理について

年齢の発達に応じ、栄養のバランスを考えた給食を提供した。
季節に応じた行事食を取り入れ、食に興味を持てるよう工夫した。また、全園児の保護者への「子どもの食事調査」を行い、家庭での食事状況を把握するとともに、「給食会議」を月１回開催し、職員の意見を取入れながら献立表を作成した。　また、アレルギー児にも細心の注意を払って対応した。アレルギー児の保護者との面談を実施して、誤食事故を起こさないように併せて努めた。食育活動への取り組みとしては、和成ファームでの野菜の収穫を体験し給食で提供した。（別紙４参照）

④　安全管理について

園児の安全管理については、送迎時、警備員を進入道路や園庭に配置することで交通事故防止に努めた。保護者に対しても、園児の送迎時安全管理の徹底を図るよう指導を行った。また、園児が楽しく安全に遊べるよう、遊具の点検を年一回定期的に実施するとともに、園児に対して遊具の使用方法についても併せて指導を行った。

近年、凶悪な事件が多発しており、安全面の強化として、警備会社への警備委託、監視カメラの設置（入口及び全保育室）職員による安全確認、送迎の際のＩＤ証の確認、玄関出入り口の施錠や保護者以外の方の送迎連絡の徹底などを強化した。さらに、園外保育を通して交通安全指導を行い、実際に歩道を歩きながら車の危険性や横断歩道の渡り方など、体験を通じて学べるよう指導した。避難訓練については、毎月１回実施したが、毎回、真剣に訓練に取り組むとともに、改善点等がある場合には、その都度、検討を行った。避難訓練の実施状況は、別紙５のとおりである。

（２）職員の処遇について

①　健康管理について

職員が振替休日や有給休暇を取得し、リフレッシュ等ができるよう、勤務割表に基づき、勤務体制の充実に努めた。また、職員が疲労困憊にならないよう、時間内での勤務を徹底するとともに、時間外勤務が生じないように、職員間での協力体制の構築に努めた。休憩についても勤務時間に応じ適切な休憩をとれるよう配慮した。また、年次有給休暇についても最低５日の取得を職員に通知し計画的な取得ができるよう努めた。

さらに、持ち帰り残業が課題の為、ＩＣＴツール（ｉＰａｄ）を活用し保育記録などの書類作成が勤務時間内に終了するよう努めた。

健康診断を年１回実施し、職員の健康管理に努めた。（対象者は社会保険加入職員）

また、保育教諭・給食職員等の検便（最低月１回）を行うとともにノロウイルスの流行期には給食職員のノロウイルス検査も実施した。嘱託医こどもの森クリニックによるインフルエンザのワクチン接種を行い、感染予防に努めた。

② 労務管理について

社会保険労務士の変更に伴い、就業規則、規定等を見直し、全面改訂を行った。規則、規定の周知徹底を図り、規律ある体制の下、各職員の職務分担を定め、秩序ある保育が行えるよう努力した。

また、各職員に対し自己評価を行い、改善方法などを考えさせ、改善に向けての努力を促した。

職員会議・リーダー会議・代表者会議のいずれかを毎月１回開催し、月間目標や行事等について協議を行い、職員間での情報等の共有化や、職員の資質の向上等に努めた。非常勤職員の雇用に当たっては、社会保険労務士の指導の下、労働条件通知書の作成を行った。

③ 資質向上について

オンライン研修を行う団体が増え、可能な限り研修に参加し自己研鑽に努めた。山梨県保育協議会主催のキャリアアップ研修も、オンラインでの受講が可能となり、今年度については８名の職員が受講となった。

２　関係校との連携について

（１）実習生の受入れについて
山梨県立大学、山梨学院大学、帝京看護、大原学園の要請により、実習生の受入れを行った。

（２）小学校との連携について
保幼少連携の研修会に参加するとともに、貢川小学校への訪問により小学校との連携を図った。卒園児の教育・保育要録を作成し、小学校就学に繋げた。

《就学先》
貢川小・新田小・石田小・国母小・山梨学院小・八代小・竜王南小
竜王西小・羽黒小・大国小・玉諸小〔11 校〕
《本年度までの卒園児累計》　１，９７０名

３　家族との関わりについて

・園だよりの発行　〔毎月発行〕
・クラスフォトの配信　〔月２回以上配信〕
・給食だより〔隔月発行〕・献立表〔毎月発行〕・食育だより〔随時配信〕
・ほけんだよりの発行　〔毎月発行〕

４　外部機関との関わりについて

（１）行政機関等との連携について
気になる子ども・家庭の情報提供・相談（ちーず、アドバンス、なないろ）
（２）発達障害について
発達支援コーディネーター・臨床心理士などの専門家に診断を依頼し、相談の機会を持った。
（３）病後児保育（こどもの森クリニック）と連携について
病児・病後児保育（こどもの森クリニック）との連携に努めるとともに、職員の予防接種（インフルエンザワクチン）を依頼した。
（４）各種嘱託医について
・嘱託小児科医　こどもの森クリニック
・嘱託歯科医　　グッドスマイル
・学校薬剤師　　㈱グッドメディカル

5　会計報告について

会計基準に沿った当法人の経理規程に基づき、迅速かつ適正に事務処理を行うともに、収支予算書（補正予算については年２回実施）に則り、適正かつ正確に事務執行に努めた。さらに、会計業務外部委託会社との連携を密にし、事務の効率化を図った。

別紙１

社会福祉法人甲西厚生会
和 成 こ ど も 園

令和5年度

年 間 事 業 報 告

月	行事	処 遇	会議・研修	その他
4月	辞令交付式 1 日 入園式 1 日 キッズサッカー教室 14 日 子どもの日記念撮影 28 日	避難訓練 26 日 発育測定 20～24 日 給食職員検便 13・27 日	職員会議 14 日 給食会議 19 日 甲府市保育士会定期総会 文書及びオンライン	
5月	あやめの里創立記念式典参加 プレゼント製作 職員が参加 春の親子遠足 19 土	避難訓練 31 日 発育測定 20～24 日 給食職員検便 18・29 日	職員会議 15 日 給食会議 17 日	県立大サービスラーニング① 24 日
6月	きく組個別懇談 5～9 日 歯磨き指導 2 日 時の記念日 9 日 ひまわり組個別懇談 19～23 日 プール開き 27 日 幼児組保育参観 1・13・22 日	春の尿検査 1・22 日 避難訓練 15 日 発育測定 20～24 日 給食職員検便 8・22 日 内科健診 7 日	職員会議 15 日 給食会議 15 日	県立大サービスラーニング② 21 日
7月	ほしまつり 1 日 こすもす組個別懇談 10～14 日 体育指導参観 12 日 きく組園外お泊り保育 28・29 日	避難訓練 27 日 発育測定 20～24 日 給食職員検便 13・27 日	職員会議 14 日 給食会議 21 日	県立大サービスラーニング③ 12 日
8月	きく組園外お泊り保育予備日 4・5 日	避難訓練 10 日 歯科健診 7 日 発育測定 20～24 日 給食職員検便 17・31 日	職員会議 10 日 給食会議 24 日	貢川小参観日 2 日
9月	あやめの里慰問 プレゼント製作 職員が参加 引き渡し訓練 1 日 祖父母参観 15 日	避難訓練 1 日 引き渡し訓練 1 日 発育測定 20～24 日 給食職員検便 14・28 日	職員会議 14 日 給食会議 25 日	帝京看護専門学校 5, 12, 26 日
10月	秋の大運動会(2歳児以上) 7 日 運動会(0・1歳児) 12～13 日 出張ふれあい動物教室 17 日 あやめの里秋まつり 中止 英語で遊ぼう(ハロウィン) 31 日	避難訓練 31 日 発育測定 20～24 日 給食職員検便 12・26 日 秋の尿検査(1次) 25 日	職員会議 13 日 給食会議 24 日	
11月	七五三祝い風船飛ばし及び記念撮影 15 日 どんぐり・落ち葉拾い遠足(3歳児以上) 17 日 秋の遠足(0・1・2歳児) 随時 26 日	秋の尿検査(2次) 30 日 避難訓練 16 日 職員インフルエンザ予防接種 15 日 給食職員検便 9・27 日 発育測定 20～24 日	職員会議 16 日 給食会議 21 日	法被通園 9～15 日
12月	てんとうむし発表会 23 日 餅つき 26 日 クリスマス会(各クラス) 25 日	避難訓練 28 日 発育測定 20～23 日 給食職員検便 14・28 日	職員会議 15 日 給食会議 18 日	
1月	年始の会 5 日 どんど焼き 中止 席書き大会 11 日 きく組個別懇談 15～19 日 もも組保育参観 19 日 すみれ組保育参観 23 日 たんぽぽ組保育参観 26 日	内科健診 24 日 避難訓練 31 日 発育測定 20～24 日 給食職員検便 18・29 日	職員会議 12 日 給食会議 22 日	貢川小聞き取り 12 日
2月	入園説明会 1 日 節分 2 日 体育指導参観(幼児組) 14 日 英語参観(幼児組) 6 日 **お別れ遠足** 22 日 **ひまわり組保育参観** 27 日	避難訓練 20 日 発育測定 20～24 日 給食職員検便 15・29 日 歯科健診 2 日	職員会議 15 日 給食会議 20 日	関東学院大学保育実習 1～15 日 てんとうむしグループふれ合い会 中止
3月	こすもす組保育参観 5 日 きく組保育参観 8 日 英語参観(幼児組) 12 日 お別れ会 21 日 卒園式 23 日	避難訓練 29 日 発育測定 20～24 日 給食職員検便 14・28 日	職員会議 15 日 給食会議 13 日	法被通園 1～7 日

別紙２

	令和5年度　園 児 数									職員数		
月	甲府市	甲斐市	昭和町	南アルプス市	笛吹市	中央市	韮崎市	山梨市	計	常勤	非常勤	計
4	91	11	2	4	2	1	1	1	113	21	21	42
5	92	12	3	4	2	1	1	1	116	21	21	42
6	93	12	3	4	2	1	1	1	117	20	21	41
7	93	12	3	4	2	1	1	1	117	20	22	42
8	92	13	3	4	2	1	1	1	117	20	22	42
9	96	13	3	4	2	1	1	0	120	20	22	42
10	96	13	3	4	2	1	1	0	120	21	22	43
11	98	11	2	5	2	1	1	0	120	21	24	45
12	99	11	2	6	2	1	1	0	122	21	24	45
1	99	11	2	6	2	1	1	0	122	21	22	43
2	99	11	2	6	2	1	1	0	122	21	22	43
3	99	11	2	6	2	1	1	0	122	21	22	43
計	1,147	141	30	57	24	12	12	5	1,428	248	265	513

令和5年度

保 健 室 事 業 報 告 書

別紙３

月		4・5・6月			7・8・9月			10・11・12月			1・2・3月		
目標		個々の健康状態を把握すること 新型コロナウイルスが五類となるが、うがい・手洗い・消毒・換気等感染症対策は継続して行なう 熱中症予防に努める			熱中症予防に努める 食中毒は、細菌やウイルスなどが付着することが原因な為、手洗い指導、食器の消毒等衛生管理に努める			感染症の予防に努める（うがい・手洗い．咳エチケット） 下痢、嘔吐などの感染症の研修実施			インフルエンザ・胃腸炎などの感染症が増えてくるので検温・消毒・手洗い・うがい・換気・マスク着用・体調管理に努める		
結果	0歳児	体調不良の時は、無理をせずに様子観察を行う	尿検査1次	尿検査2・3次・内科健診 水分補給		水分補給・衣類の調整・歯科健診	水分補給・衣類の調整	尿検査1次	尿検査2・3次	うがい 手洗い	内科健診	手洗い指導	歯科健診
	1歳児												
	2歳児												
	3歳児	健康観察を行う	尿検査1次	尿検査2次・内科健診　水分補給	こまめに水分補給を促す	こまめに水分補給を促す・歯科健診	こまめに水分補給を促す	尿検査1次	尿検査2次	うがい 手洗い	内科健診	手洗い・うがい・咳エチケット指導	歯科健診
	4歳児												
	5歳児												
保健指導		体調不良の場合は、早期のお迎え・受診を勧める 身だしなみ（髪の毛・爪切り）指導	衣服の調節 爪切り指導	尿検査結果の異常時には受診を勧める。 内科健診に治療が必要と判断された場合は、受診を勧める	衣服の調節 爪切り指導	熱中症予防対策（水分補給の促し）	歯科健診の結果、治療を必要とされた場合は早期受診を勧める	感染症予防にて手洗指導　　爪切り指導	尿検査結果の異常時には受診を勧める（検査ができなかった場合は、かかりつけ医にて検査を行い結果を提出をおねがいする	嘔吐・下痢症状が見られたら受診を勧め24時間は登園は控えて、安静を取り普通食が食べれることも伝えて様子を見てもらう	内科健診時に治療が必要と判断された場合は、早期受診を促す 爪切り指導	感染症対策（うがい・手洗い・換気・マスク着用を促す）	就学に向けて（生活リズム等）・歯科健診の結果、治療が必要とされた場合は受診を勧める
特記事項		病児保育事業実施報告（毎月） 園での様子、健康状況を伝える	尿検査（職員）1次	園の健康状況を伝え受診を促す 尿検査2次(職員)	園での健康状況に関しての状況保護者に伝える			インフルエンザ予防接種（職員）			職員健診	感染症予防の為、手洗い・うがい・咳エチケット再確認　（マスク着用・換気を促す） 職員健診	病児病後児保育報告書 事業計画書

内科健診結果

別紙３

2023/6/7

	人数	異常なし	不検査	コメント
きく	23	23	0	虫歯が多い・お尻のへこみ
ひまわり	20	19	1	肥満(1)心雑音(4)乾燥肌(2)虫刺され(1)両側移動性睾丸(1)移動性睾丸(1)
こすもす	24	21	3	乾燥肌(2)両側移動性睾丸(1)扁桃腺肥大(1)成長曲線(1)
もも	22	22	0	汗発(1)扁桃腺肥大症(1)
たんぽぽ	22	21	1	喉の赤み(1)心雑音(2)後鼻漏(3)
すみれ	6	5	1	

2024/1/24

	人数	異常なし	不検査	コメント
きく	23	27	0	扁桃腺肥大症(2)包茎・左側移動性睾丸(1)移動性睾丸(2)
ひまわり	20	20	0	肥満(1)乾燥肌(1)扁桃腺肥大症(1)両側移動性睾丸(1)
こすもす	24	23	1	停留精巣(1)風邪(1)包茎(2)とびひ(1)乾燥肌(1)両側停留精巣(1)
もも	21	20	1	乾燥肌(1)扁桃腺肥大症(2)風邪(1)
たんぽぽ	22	21	1	移動性睾丸(1)乾燥肌(1)扁桃腺肥大症(1)右胸血管腫(1)とびひ(1)乾燥肌(1)鼻づまり(1)
すみれ	12	9	3	鼻風邪(2)心雑音(1)両側睾丸の確認(1)

歯科健診結果

令和5年8月7日

	人数	虫歯なし	虫歯あり	不検査
きく	23	12	8	3
ひまわり	20	17	3	2
こすもす	24	17	0	7
もも　3歳児	6	6	0	1

令和6年2月2日

	人数	虫歯なし	虫歯あり	不検査
きく	23	16	6	1
ひまわり	20	14	6	3
こすもす	24	19	2	3
もも 3歳児	16	15	0	1

別紙４

令和5年度　給 食 事 業 報 告 書

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
月目標		食事の習慣を身につけながら友達と楽しく食事をしよう		嫌いな食べ物でも少しずつ食べよう　正しく手を洗おう		暑くてもきちんと食事をして、夏バテに負けない健康で丈夫な身体をつくる		正しい食事の習慣を身につけ、風邪を引かない身体をつくる		寒さや病気に負けないように、好き嫌いせず良く噛んで食べる		食事の大切さがわかり、食事の準備、後片付けも進んで行う	
結果	0歳児 1歳児 2歳児	最初は泣いていたりしていた園児も給食に慣れることができた	楽しい雰囲気の中で給食を食べることが出来た	手洗い・うがいをしっかりできた	色々な食材に少しづつ慣れてきた			給食を通して、自分達の好き嫌いを知ることができた	苦手な食材を少しでも食べることができた	お餅が出来るまでを見ることが出来た		スプーンやフォークを上手に使って、食事をすることができた	
	3歳児 4歳児 5歳児	正しい姿勢を覚え、食事のマナーを身に付けることができた		正しい手洗いの方法を知り、清潔を保つことができた	ゴーヤチップスはどのクラスもよく食べた		苦手な食材も進んで食べれるようになった			伝統行事を知り、協力して餅つき体験が出来た	自分たちの食べきれる量を知る事が出来た	三角食べの意味を理解して少しずつ実践出来た	食事のマナーなどもしっかり理解し、身に付ける事が出来た
行事食			子どもの日 （柏餅）		七夕給食 お祭り給食 土用丑の日		十五夜	運動会応援給食 (カツカレー) 運動会頑張ったねケーキ 十三夜 ハロウィンケーキ	七五三 （千歳飴）	冬至 クリスマス給食・おやつ	鏡開き 七草粥	節分給食 バレンタインケーキ	ひな祭り 給食・おやつ リクエスト給食
食育活動			柏餅作り (給食室)	じゃがいも掘り （きく組）		お泊り保育 （きく組）	十五夜 お団子作り （給食室）	十三夜 お団子作り （給食室）	さつまいも掘り(ひまわり組) クッキー作り (ひまわり組)	大根掘り （きく組） 餅つき体験 (幼児組) ※感染症対策の為、翌日機械でついた餅を提供した 鏡餅作り (きく組)	七草についての説明 (幼児組) どんど焼き用お団子作り (きく組) ※感染症対策の為お飾りのみ 蒸しパン作り (きく組)	三角食べについての説明 (幼児組)	
給食会議		4月19日	5月17日	6月15日	7月21日	8月24日	9月25日	10月24日	11月21日	12月18日	1月22日	2月20日	3月13日

別紙４

令和５年度　年間給食状況の報告

○年間目標

・子どもたちに食文化を伝え、自ら作ることを体験する。
・調理方法や盛り付け等を工夫し、栄養バランスのとれた美味しい食事を提供する。
・年齢に合わせて食べやすい大きさ、形、硬さ等を考慮し調理を行う。
・味覚などの五感や咀嚼力を育てていく。
・旬の食材を多く取り入れ、季節感のある献立にする。
・新鮮かつ安全な食品を選び、より多くの食品を提供していく。
・素材を活かし、薄味、手作りを心掛けて適温給食を提供する。
・望ましい食習慣の形態をはかる。（食教育・マナー）
・食物アレルギー園児に対しての除去食、代替食を配慮していく。
・調理室内、調理器具は常に清潔にし、給食職員の衛生管理を徹底する。
・野菜づくり（和成ファーム）、行事食などを通し、食文化・命の大切さを教える。
・給食だより、キッズリー、レシピ配布などを通し、保護者に食に関する情報を提供していく。
・保護者からの栄養相談に応じていく。

○年間行事食

５月　―　こどもの日
７月　―　お祭り給食・七夕・土用丑の日・お泊り保育
９月　―　十五夜
１０月　―　運動会・十三夜・ハロウィン
１２月　―　冬至・クリスマス・餅つき
１月　―　七草粥・鏡開き
２月　―　節分・バレンタイン
３月　―　ひな祭り

○5年度給食目標に対する実績

・野菜収穫、お団子作り、もちつき体験などを通し、日本の食文化を学び興味を持つことが出来た。
・苦手な野菜は、調理方法や切り方を工夫して栄養バランス、旬のもの、彩りなど見た目でも美味しく食べられる給食作りの工夫をした。
・行事食にも力を入れ、楽しい雰囲気の中で子どもたちに食の大切さ、楽しさを伝え学ぶことが出来た。
・素材の味を活かせるように薄味にし、素材の味を活かせるメニューを積極的に取り入れた。
・手作り給食・おやつを心掛け、安心安全で適温給食を提供する事が出来た。
・食材は未満児と幼児組で切り方を変え、硬さや味付けを配慮して調理を行った。
・栄養バランスも考えつつ、給食費も工夫した。
・食物アレルギーの園児に関しては、除去食の献立を配布し各家庭との連絡を密に行った。
・給食職員で衛生管理を徹底し、調理室内や器具は常に清潔に保つように努力した。
・ファームの野菜を園児自らが収穫し、自然の恵みや命の大切さを感じることが出来た。採れたて食材の素材そのものを味わうことができ、献立に取り入れて提供することが出来た。
・給食だよりや、キッズリー、人気のレシピ配布を通して保護者に園での情報や食に関する情報提供を行うことができた。
・保護者からの質問や相談にも応じ、新入園児には面談をしながら、離乳食、アレルギーについても個々に対応することが出来た。

令和5年度　避難訓練実施状況

別紙５

月	実施日	園児数	児童他	職員数	想定	避難時間	避難場所	担当者
4	26	101		19	水害	4分10秒	2階保育室	藤巻
5	31	107		20	火災	4分25秒	園庭	井出
6	15	108		19	地震	6分45秒	園庭	望月
7	27	123		20	火災	5分38秒	園庭	青島
8	10	103		20	地震	4分46秒	園庭	中野
9	1	102		24	地震・引き渡し	4分26秒	遊戯室	丸山
10	31	79		20	地震	3分24秒	園庭・遊戯室	黒澤
11	16	107		19	竜巻	2分31秒	各保育室	笠井
12	28	109		25	火災	5分22秒	園庭	橋本
1	31	116		15	地震	3分40秒	園庭	篠田
2	20	118		25	不審者	—	各保育室	橘田
3	29	76		22	火災	3分14秒	遊戯室	宮坂

※引渡し訓練9月1日（金）

ほけんだより　４月

令和５年　４月　20　日
社会福祉法人甲西厚生会
和　成　こ　ど　も　園
園　　長　　田中　　祐哉
看護師　　内藤　　正子

ご入園・進級おめでとうございます。新年度を迎え、ひとつ大きくなった！という喜びと期待がいっぱいの笑顔に出会うことができてとても嬉しく思います。新しい環境で疲れたり、初めて集団生活を経験すると熱を出したり病気をもらったりもします。健康にお友達と楽しく過ごせるように職員一同見守っていきたいと思いますので、よろしくお願いします。

≪　集団生活において予防すべき感染症　≫

園で元気に過ごせるよう、感染症に罹ったら、必ず医師の指示があるまで家庭療養をお願いします。医師の許可がないうちに登園すると感染症が拡がる恐れがあります。ご理解ご協力をお願いいたします。登園時には、必ず登園許可書を提出してください。

＊下記の感染症は出席停止となります。

・インフルエンザ⇒発症した後、5 日経過し解熱後 3 日経過するまで登園停止
・はしか（麻疹）⇒解熱後 3 日経過するまで登園停止
・風疹⇒発疹が消えるまで登園停止
・水ぼうそう（水痘）⇒発疹が、すべてかさぶたになるまで登園停止
・プール熱（咽頭結膜炎）⇒症状が消えてから、2 日経過するまで登園停止
・手足口病⇒熱が下がり、1 日以上経過して普通に食事が取れれば登園可能
・おたふくかぜ（流行性耳下腺炎）⇒耳の下の腫れが発現し 5 日、全身状態が良くなるまで登園停止
・溶連菌感染症⇒適切な抗菌薬による治療開始 24 時間経過し、感染の恐れがなければ登園可能
・ヘルパンギーナ⇒熱が下がりのどの痛みがとれ、食事が普通に取れれば登園可能
・リンゴ病（伝染性紅班）⇒全身状態が安定すれば登園可能
・ウイルス性胃腸炎（ノロ・ロタなど）⇒下痢・嘔吐が回復し全身状態が安定し食事が取れたら登園可能
・とびひ（伝染性膿痂疹）⇒患部がじくじくしている部分をガーゼなどで覆うと登園可能
・突発性発疹⇒解熱後 1 日以上経過し、発疹の赤みが取れ・食欲が回復しぐずりがなくなったら登園可能
・新型コロナウイルス⇒5 月 8 日に 5 類に変更されます。また対応が分かり次第お知らせいたします。

★熱が下がったり・下痢・嘔吐等がなくても直ぐに登園せず、翌日は安静にお休みをすると回復は早いです。
基本的には、医師の許可での登園になりますが、登園後に再度、下痢・嘔吐・発熱等の症状があり、感染が広がってしまうというケースも多くありました。園としても下痢・嘔吐等の対応、処理には十分配慮して行なっています。
症状がなくても一日（24 時間）は様子を見て頂き、機嫌が良く・食事が通常に摂れることを目安に登園をお願いします。

園医の先生方です

≪小児科≫こどもの森クリニック
森　浩行先生　甲府市富竹 1－3－10
055-269-8080

≪歯　科≫堀田歯科医院
堀田一男先生　甲府市貢川本町 8－33
055－228-1351

こどもが病気の時、保護者の方が仕事などの理由でどうしてもそばに居てあげられない場合には、一時的に保育をしていただける保育室があります。病院内なので安心して預けることができます。

こどもの森クリニック内
医療法人聖愛会
病児・病後児保育室バンビ甲府西
甲府市富竹 1－3－10　055－288-8222

事前に登録が必要になります。
登録をご希望する時、わからないことなどがありましたらお声がけをお願いします。

ほけんだより　７月

令和５年７月21日
社会福祉法人甲西厚生会
和成こども園
園長　田中　祐哉
看護師　内藤　正子

本格的な夏が来ています。気温も湿度も一気に上昇していくこれからの季節は、規則正しい生活・食事・睡眠に気を配り、代謝が活発になりますのでこまめな水分補給を心がけましょう。

～～熱中症について～～

1 熱中症に気をつけよう

体温調節機能がまだ十分に発達していない子ども達は、大人よりも熱中症のリスクが高いので注意が必要です。また子どもは暑さの中でも夢中になって遊ぶので、大人が十分に気を配る必要があります。熱中症は、温度や湿度が高い場所に長時間いて、体の水分や塩分のバランスが崩れ体温調節が出来なくなることで起こります。
また、突然気温が上昇した日や、梅雨時の蒸し暑い日など体が熱さに慣れない時に起こしやすく、乳幼児は特に注意が必要です。

2. 熱中症の症状と重症度分類

Ⅰ度　めまい、失神・・立ちくらみという状態で、脳への血液が瞬間的に不十分
　　筋肉痛、筋肉の硬直・・筋肉のこむら返りのこと
　　大量の発汗・・抱っこすると体が少しひんやりする。唇が乾燥する

Ⅱ度　頭痛、気分の不快感、吐き気、嘔吐、倦怠感・虚脱感判断力低下

Ⅲ度　意識障害、痙攣、手足の運動障害・・呼びかけや刺激に反応がおかしい
　　体がガクガクとひきつけがある・まっすぐに歩けない
　　高体温・・体に触れると熱いという感触
　　手足が冷たい⇒唇がカラカラに乾燥
　　お腹の皮膚に弾力がない⇒おしっこがでない
　　泣いても涙が出ない⇒ぐったりしている
　　痙攣をおこしている⇒顔色が青白い

3. 熱中症の予防

★服装で涼しく
・通気性の良い衣類
　肌を出す衣類は汗が蒸発しやすく、熱中症になりやすいので、直接肌に日光に当たらないような服装
★こまめな水分補給
・少量の水やお茶など30分毎を目安に飲料
★日頃の子どもの健康状態を把握し、無理な計画は立てない
★暑さを避ける
・外遊びでは時間を選び（比較的涼しい時間帯、午前中など）日陰を利用するなど暑さに慣れることも必要
・朝・夕などの涼しい時には、外の風をいれて換気する

ほけんだより　10 月

令和 5 年 10 月 13 日
社会福祉法人甲西厚生会
和 成 こ ど も 園
園 長 田中 祐哉
看護師 内藤 正子

外に出れば吹く風に秋の訪れを感じます。そのため大人も子どもも寒暖差により体調を崩しやすい時期でもあります。規則正しい生活を心がけ、体調に変化が見られた時には、早めの受診対応をおこないましょう。インフルエンザも流行していますので手洗い・うがいをしっかりおこない感染予防に心がけましょう。

早期発見したい目の病気

子どものちょっとした仕草から目の異常や病気を見つける事が出来ます。次のようなことに気が付いたら眼科受診を行いましょう。

◎目つきがおかしい・眩しがる・目を細めて物を見る・瞳が白く見える・いつも目やに、涙が出る ・テレビ、本、携帯などを近くで見るなど・・・

《遠視》
普通に物を見た時に目に入った光が網膜より後ろで像を結んでしまう屈接異常です。
遠くも近くも見えづらい状態でほおっておくと弱視や斜視につながることがあります。

《近視》
普通に遠くを見た時に網膜より手前で像を結んでしまい遠くのものが良く見えない屈接異常です。
ただし近くの物は、比較的良く見えます。

《弱視》
眼球や視神経、脳などに異常がないのに視の発達が妨げられて、眼鏡をかけても矯正できない場合をいいます。
早期治療や矯正が必要となります。

《斜視》
片方の斜線の向きが別の方向を向いている状態を言います。
斜視側の目を使わなくなる為、視力に左右差が出てしまいます。治療については主治医との相談が必要です。

【お願い】

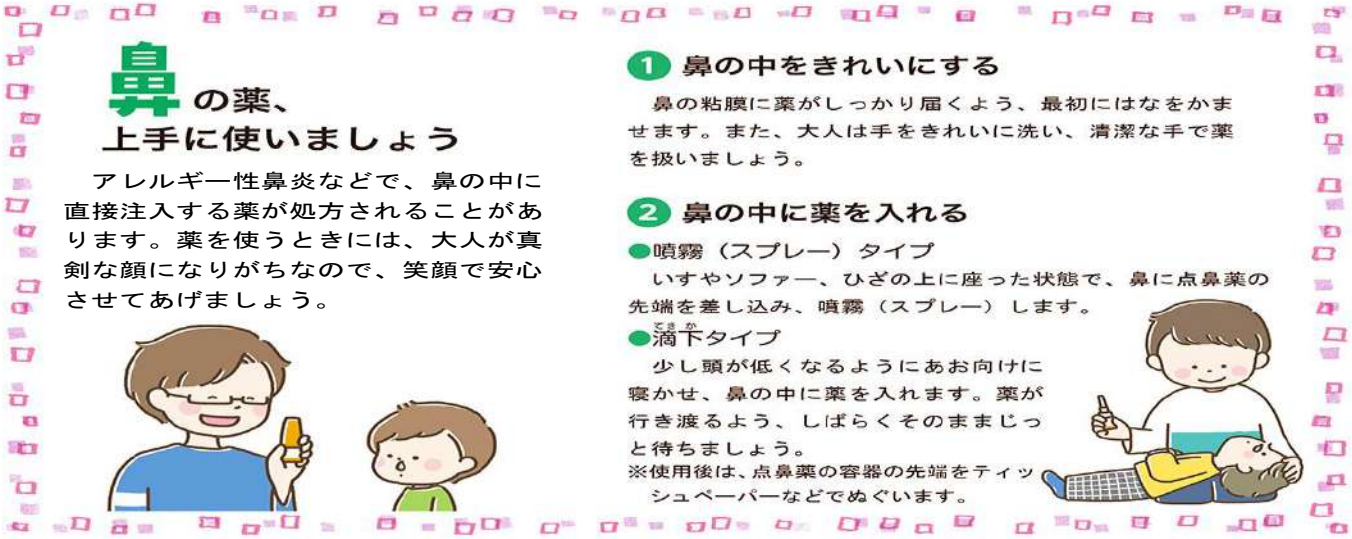
風邪症状（熱がなかなか下がらない・熱の変動・咳・鼻水がいつもより酷い）などの時には、小児科・耳鼻科などの受診をお願いします。なお登園してからあまりにも咳が酷い場合には、集団生活になりますのでお迎えの連絡を入れさせて頂く事もありますのでご承知おきください。

＊病院で○○ウイルス・○○感染症などと診断を受けた場合は登園時に登園許可書が必要となります。
ほけんだよりと一緒に「予防すべき感染症の一覧表」をお渡ししますのでご確認をお願いします。
判断に困った時には、園に確認を取って下さい。
＊秋の検尿が 10 月 25 日になります。後日ご報告いたします。

ほけんだより　１月

令和６年　１月　24　日
社会福祉法人甲西厚生会
和　成　こ　ど　も　園
園　　長　　田中　　祐哉
看護師　　内藤　　正子

　あけましておめでとうございます。子どもたちの元気なあいさつで新しい一年がスタートしました。今年はどんな一年になるでしょうか？
今年も元気に過ごすために、バランスの良い食事・運動・睡眠に気をつけ、健康に過ごしましょう。
花粉症の症状が出始めたという話も聞かれてきましたので、対策を記載させて頂きました。ご参考にしてください。



～～～～～　年々低年齢化しています　～～～～～

子どもにも花粉症が増えています。特にハウスダストに対してアレルギーをもっている子どもは花粉症になりやすい傾向があります。

～～～～～　花粉症かどうかの確認を　～～～～～

主な症状は、(くしゃみ、鼻水、鼻づまり、目のかゆみ)などで風邪と区別しにくい場合もあります。
花粉症か？なんの花粉が原因かを調べる検査方法もあります。自己判断はせずに早めにかかりつけ医・専門医を受診をしアレルギー検査により原因を特定することもできます。

～～～～～　症状に合った治療を　～～～～～

花粉の症状が出る前から治療を始めて、症状を軽くする予防的な治療と、症状が出たときの症状そのものをやわらげる治療があります。その他身体の免疫の状態を変えていく治療法もあるのでどの治療が適しているか医師と相談することも良いと思います。

～～～～～　家庭での予防　～～～～～

花粉の時期は外出時にはマスクを着用し、帰宅時には花粉を家の中に持ち込まないように衣類をはたいて家の中に入りましょう。うがい、手洗いも行いましょう。

※園からのお願い

予防接種後は副反応での体調変化や発熱が見られることもありますので、予防接種後の登園は控え、ご家庭にて様子を見ていただくようお願いいたします。

4月　給食だより

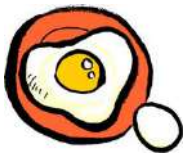
令和５年４月２８日発行
社会福祉法人　甲西厚生会
和成こども園
園長　　田中　祐哉
栄養士　　堀口　佑紀美

新年度が始まり早一か月が経とうとしています。環境の変化で疲れが出てくる時期でもあるので三食バランスの摂れた食事を心掛け元気に過ごしましょう。環境が変わり少し戸惑っていた子どもたちも徐々に園生活に慣れ、「今日の給食何ですか？」「今日もたくさん食べたよ！」という声が沢山聞こえてきます。毎日沢山食べてくれる子どもたちを見て驚きと共に嬉しい気持ちでいっぱいです。給食室では、今年度も安心安全な給食を提供し、子どもたちを栄養面からしっかりとサポートしていきたいと思います。一年間よろしくお願いいたします。また、連休中は生活リズムが崩れがちになりますが、健康な身体作りの為に、適度な運動・睡眠・三食バランスの摂れた食事を心掛けましょう。

朝ごはんをしっかり食べよう

朝ごはんは、１日の始まりに欠かせない大切なエネルギー源です。体や脳を目覚めさせる役割や、生活のリズムを整える役割があります。朝ごはんをしっかり摂る事で体が元気に働き、頭の働きも活発になります。

① **主食★パワーの源**・・・・・ごはん、パン、麺、シリアル
② **主菜★筋肉や血の源**・・・・焼き魚、目玉焼き、ハムステーキ
③ **副菜★体の調子を整える**・・野菜サラダ、お浸し、果物
④ **汁物★飲み物★水分栄養補給**・・・・・・・味噌汁、スープ、牛乳



＊ほうとうスティック＊

★園で大人気のおやつレシピです★

～材料～(４人分)
ほうとう…１００ｇ
小麦粉…適量
油…適量
コンソメ…適量

★のり塩や砂糖で味を付けても美味しくいただけます！！

～作り方～
①ほうとうを一度茹でます。
②茹でたほうとうに小麦粉を付けて、１７０℃の油できつね色になるまで揚げます。
③②にコンソメ(粉末)で味を付けたら完成です。
★一度ほうとうを茹でることで、モチモチカリカリに仕上がります。
★ほうとうを切らずにそのまま使用することで、長めのスティックになるので子どもでも手づかみで食べやすいのでおすすめです。

★今後も人気のレシピを載せていきますので、ご家庭でも是非作ってみて下さい♡
気になるレシピ等ありましたら気軽に声を掛けて下さい！

8月　給食だより

令和５年8月 31 日発行
社会福祉法人　甲西厚生会
和成こども園
園長　　田中　祐哉
栄養士　　堀口　佑紀美

暦の上では秋ですが、残暑が厳しい日が続いています。夏の疲れも出やすい時期でもありますので、３食バランスの良い食事を心掛け元気に過ごしましょう。ストレッチなど適度に体を動かすことも疲労回復に効果があります。

夏の疲れを吹き飛ばそう

疲労回復には、“ビタミンB1”がおすすめです。

ご飯などの糖質をエネルギーに変える役割があるので不足すると疲れやすくなります。特に夏場は汗とともに排出されてしまう為不足しがちになるので積極的に食事に取り入れましょう！

香気成分“アリシン“と一緒に摂るとより効果的です。

★ビタミンB1 を多く含む食材★

- 豚肉
- ハム
- 玄米
- 大豆類
- たらこ

★アリシンを多く含む食材★

- ねぎ
- にら
- にんにく
- 玉ねぎ
- らっきょう

★おすすめレシピ★

＊麻婆春雨＊

★疲労回復におすすめ！
子どもでも食べやすく園でも大人気のメニューです★

～材料～(4 人分)

豚ひき肉…100ｇ　春雨…100ｇ　ネギ…1 本
人参…1/2 本　しいたけ…1P　醤油…大さじ２
ニラ…1/2 束　鶏ガラ…大さじ1　ごま油…適量
味噌…大さじ２　ケチャップ…小さじ２

～作り方～

① 人参を千切り、ネギを輪切り、しいたけを薄切り、
　ニラを２㎝幅に切り、春雨を少し固めに茹でておきます。
② 鍋でひき肉を炒め、人参・しいたけを加えたら水を加え煮立つまで待ちます。
③ ②にネギ・ニラを加え調味料をすべて入れ、味が整ったら水溶き片栗粉でとろみをつけます。
④ ③に春雨を入れ、ごま油を適量かけたら完成です。

★たんぽぽ組　保護者様★

以前から、お伝えしてありますように、10 月の給食より青魚・キウイ・パインを順次提供させていただきます。

まだ口にしてないものは、ご家庭で試して頂き、もしアレルギー反応が出た等、何か変わった様子がありましたら、担任又は栄養士までお知らせください。

11月 給食だより

令和５年 11 月 30 日発行
社会福祉法人甲西厚生会
和成こども園
園長　　田中　祐哉
栄養士　　堀口　佑紀美

　早いもので今年も残り一か月となりました。朝・晩の冷え込みが強くなり、季節はすっかり冬ですね。空気も乾燥している為、風邪やインフルエンザ・ノロウイルスなどの感染症も流行しやすくなります。１２月の献立には、身体を芯から温め血行を促進してくれる芋類や根菜類を多く取り入れています。冬を元気に過ごす為に手洗いをしっかりしてバランスの良い食事を心掛けましょう。

　さて先日ひまわり組さんが和成ファームにさつま芋掘りに行ってきました。「たくさんさつま芋を掘るぞ！」と意気込んで、みんな必死に畑のお芋を残さずきれいに収穫してくれました。他にもねぎ、里芋もたくさん収穫出来たので給食やおやつで提供していきたいと思います。

★風邪予防に必要な栄養素★

☆ビタミンA☆
皮膚や粘膜を健康に保つ役割があります。

おすすめ料理
かぼちゃのクリームシチュー
ほうれん草のバターソテー

☆ビタミンC☆
病気に対する免疫力を高める働きがあります。

おすすめ料理
さつま芋のレモン煮
さつま芋とブロッコリーのサラダ

☆ビタミンE☆
血行を良くして免疫力を高める働きがあります。

おすすめ料理
モロヘイヤのだし巻き卵
卵とアボカドのサラダ

★おすすめレシピ★

＊餃子の皮のピザ＊

～材料(4 人分)～
- 餃子の皮１２枚・ベーコン２枚
- ピーマン１個・玉ねぎ１個
- ケチャップ適量・ピザ用チーズ適量

★簡単＆時短！おやつにおすすめです。
★焦げ目が少し付くくらい焼くとクリスピーになっておいしいです。
★具は何でも合うので、家庭で余っている食材でアレンジ可能です。

～作り方～
①ベーコンは短冊切り、ピーマンは千切り、玉ねぎは薄切りにします。
②①を炒めて、ケチャップで味をつけます。
③餃子の皮に②を均等に広げ、チーズをのせます。
④トースターで焼き色が付くまで焼いたら完成です。

12 月給食だより

令和５年 12 月２７日発行
社会福祉法人　甲西厚生会
和成こども園
園長　　田中　祐哉
栄養士　　堀口　佑紀美

今年も残すところあと数日となりました。年末年始は生活リズムが乱れやすくなりますが、規則正しい生活・食事を心掛け、元気に新年を迎えましょう！！お休み明け、元気に会えるのを楽しみにしています。今年も一年間ありがとうございました。来年もよろしくお願いします。

★おせち料理★

お正月と言えばおせち料理！！
おせち料理は、一年の最初に神様にお供えするものとして作られたのが始まりと言われています。「おめでたいことを重ね、幸せが積み重なっていきますように」という願いから重箱に詰められるようになりました。代表的なものを紹介したいと思います。

一の重　祝い肴(縁起物を詰める)

数の子…家族が増える
黒豆…“まめ”に働ける
栗きんとき…金運に恵まれる
昆布巻き…“よろこぶ”ことが多い年になる
伊達巻き…巻物に似ているから、知識が増えるように

二の重　焼きもの・酢の物(海の幸)

たこ…多幸(たこう)な年になる
たい…“めでたい”縁起の良い魚
えび…腰が曲がるまで健康に長生きをする

三の重　煮物(山の幸)

れんこん…穴から将来が見通せる
ごぼう…根を深く張り、代々続く事を願います
たけのこ…成長が早いことから子どもがすくすく成長しますように

★七草★

七草は、春一番に芽を出すことから邪気を払うと言われており、無病息災を願って食べられます。
また胃を整える為や厄除けの為に１月７日に「七草粥」を食べる風習があります。
※園でも５日（金）のおやつで提供します。

・セリ・ナズナ・ゴギョウ・ハコベラ

・ホトケノザ・スズナ・スズシロ

３月給食だより

令和６年３月２１日発行
社会福祉法人　甲西厚生会
和成こども園
園長　　田中　祐哉
栄養士　　堀口　佑紀美

日に日に春の訪れを感じられる中、今年度も残りわずかとなりました。

入園・進級したばかりのころは、声を掛けても恥ずかしそうにしていた子どもたちも、今では自分から笑顔で声を掛けてくれるようになったり、苦手なものも自分から進んで残さず食べるようになったりと給食室から見る子どもたちの成長をとても嬉しく感じます。

食べることは、生きる為の基本であるとともに、子どもたちの発達には、乳幼児期の栄養バランスの良い食事が、心身の成長を促す重要な役割をしています。これからも、“食”を通して、食事の大切さ、仲間と一緒に食べる喜びを感じ、楽しく食べる子どもに成長していって欲しいと思います。

来年度も、安全でおいしく、毎日の給食の時間が楽しみと言ってもらえるような給食作りに励んでいきたいと思います。食事面でなにか困っている事等ありましたら、いつでもご相談下さい。一年間ご理解・ご協力ありがとうございました。来年度もよろしくお願いいたします。きく組さんは、小学校へ行ってもたくさん食べて大きくなって下さいね。

★アレルギー食の対応について★

園では、食物アレルギー食の対応をさせていただいております。進級するにあたり、医師による新しい診断書・園の除去申請書が必要となります。また、声を掛けさせて頂きますので、提出にご協力よろしくお願いいたします。

＊メロンパン風トースト＊

とても簡単ですぐに作れるので
時間がない時におすすめです！

～材料(２人分)～
- 食パン　２枚
- バター　１２ｇ
- グラニュー糖　１８ｇ
- 小麦粉　１８ｇ

～作り方～
① 常温に戻しやわらかくしたバターにグラニュー糖、小麦粉を入れよく混ぜてクッキー生地を作ります。
② パンに①を塗り格子状に切込みを入れてオーブントースターで焼き色が付くまで焼きます。

～ポイント～
- 焼きたては、熱いので少し冷ますとサクサクしておいしくいただけます。
- スティック状にすると食べやすいです。

2023年6月30日(金)　　お祭り給食

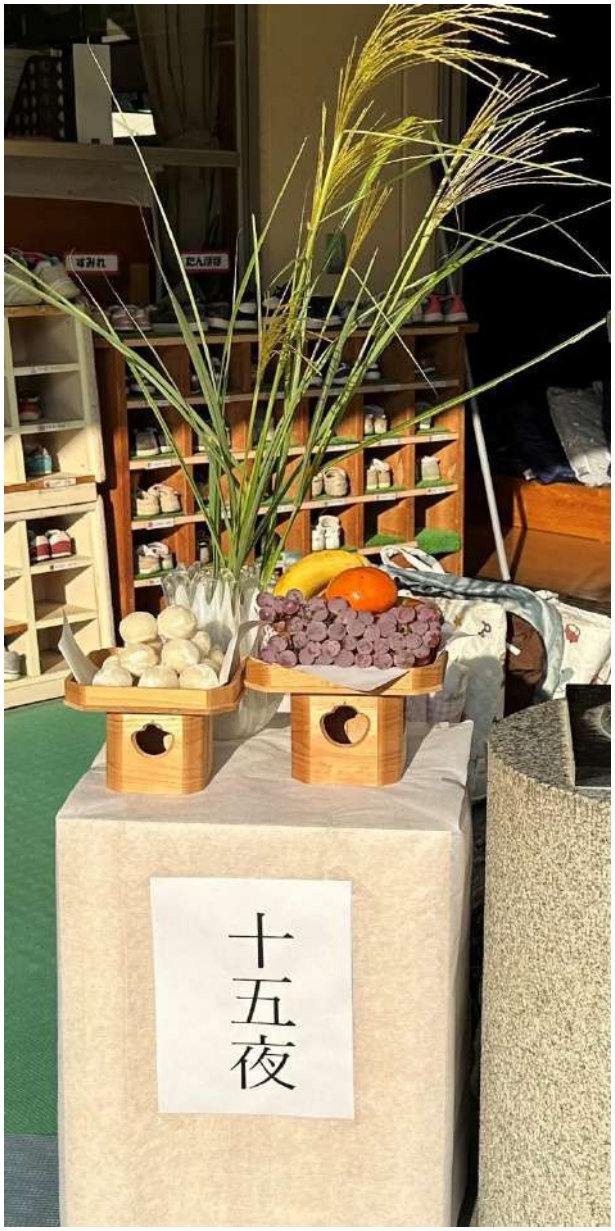
　今日は、明日のほしまつりにちなみ、おまつり給食を提供させていただきました。
朝から楽しみにしていた子どもたち！
・焼きそば・・お祭りの定番☆
・唐揚げ＆フライドポテト・・子どもたちに大人気！かわいい紙コップに星のピックを添えて☆
・オレンジ・・食後にさっぱり！ビタミンＣもたっぷり！
・星たべよ＆かき氷・・見た目もかわいくお祭りの定番！
＊未満児さんは、かき氷の代わりにフルーツゼリーを提供させていただきました。
みんな夢中であっという間に完食！
是非、ご家庭でもお子さんとお話してみて下さいね！
明日のほしまつりも楽しみましょう☆

２０２３年7月7日(金)　　七夕給食

本日、七夕給食＆おやつを提供させていただきました。
・スターコロッケ・・
・スターサラダ・・星形のハム・チーズがポイント
・天の川スープ・・カラフルなそうめんで天の川をイメージ
・カラフルゼリー・・見た目も可愛くさっぱり
「星がいっぱい！！」たくさんの星に大喜びであっという間に完食でした。
子どもたちの願い事も叶うこと間違いなしですね☆
是非、ご家庭でもお子さんとお話してみて下さいね！

2023年９月29日(金)　　十五夜

９月29日(金)は、十五夜です。一年で一番きれいな満月が見える日です。
幼児組さんには、十五夜についてお話をしました。
秋の収穫に感謝し、１５個のお団子や果物、魔除け効果のあるすすきをテラスにお供えしました。
おやつには、幼児組さんは「みたらし団子」未満児さんは「きな粉おはぎ」を提供させていただきました。
夜は、きれいなまん丸なお月様が見えるかな？是非、お空を見上げてみて下さい🌙



2023年１０月６日(金)　　運動会応援給食

今日は、特別メニュー！！ 運動会前日にゲンを担いだカツ(勝つ)カレー！！ 子どもたちが思いっきり力を出せるように給食室からエールを送らせていただきました☆ すみれさん、たんぽぽさんも来週頑張って下さいね☆

2024年１０月２７日(金)　　十三夜

　１０月２７日(金)は、十三夜です。
十三夜は、十五夜の次にお月様がきれいに見えると言われています。
園では、秋の実りに感謝し、１３個のお団子や魔除け効果のあるすすきを
お供えしました。
おやつには、幼児組さんは「きな粉団子」未満児さんは、「きな粉おはぎ」を提供させていただきました。
今夜はどんなお月様が見えるかな？是非お空を見上げてみて下さい🌙

2023年１２月２５日(月)　　クリスマス給食

　今日は、クリスマス！！
園でもクリスマス給食＆おやつを提供させていただきました。
＜給食＞
・クリスマス特別カレー・・・お洒落なターメリックライスにクリスマスの旗を飾りました。
・ローストチキン・・・クリスマスの定番といえばチキン！
・カラフルサラダ・・・星形のチーズとカラフルでかわいい野菜で栄養満点！
・いちご・・・ビタミンＣ豊富で風邪予防にぴったり！
＜おやつ＞
・クリスマス三色ゼリー・・・クリスマスカラーでかわいい星形のゼリー
みんな大喜びであっという間に完食です。
是非、ご家庭でもお子さんとお話してみて下さい。

2024年２月２日(金)　　節分給食

明日２月３日は、節分です！
１日早いですが園では
★鬼さんごはん ★ほうれん草のゴマ和え ★いわしのつみれ汁(鬼のかまぼこ入り） を提供しました。
幼児組さんは自分たちで鬼の顔をデコレーション☆ 「わぁ、鬼だぁ！」「かわいい鬼だね♪」とどのクラスもにぎやかな雰囲気の中、無事に鬼退治完了です。

2024年３月１日(金)　　ひな祭り給食

３月３日は、ひなまつりで、女の子の健やかな成長をお祝いする日です。
園では少し早いですが、ひな祭り給食・おやつを提供させていただきました。

・赤→魔除け
・白→長寿
・緑→厄除け

の意味が込められています。
園でも引き続き、子どもたちの健やかな成長をサポートできるよう
給食・おやつを提供していきたいと思います！
是非、ご家庭でもお子さんとお話してみて下さいね！